平成27年度

# 保健福祉事務所年報

神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

#### 本書の見方

1 表の時点

特に付記のない限り平成27年度の数値

2 表中の記号の用法

原則として次のとおり

「空欄」………計数のない場合

ただし、検査結果を示すなど特に必要のある場合は「0」を表示

「・・・」 …… 計数不明の場合

「・」 …… 計数のあり得ない場合

「0.0」 …… 比率が微小(0.05 未満)の場合

#### 3 表中の計

- ・ 表中に複数の合計値がある場合、合計値の大きさは、「小計」「計」「合計」「総計」の順に大きくなる。
- ・ 「足柄上地域」は1市5町の計を示す。

第1:	章 保健福祉事務所の概要		5 がん・健康増進63
1	沿革	3	6 介護保険推進事業6
2	機構	5	7 地域福祉事業6
3	職員配置状況	6	8 母子父子寡婦福祉資金の貸付70
4	施設の状況	7	
5	平成27年度決算額	8	第5章 保健予防業務関係
			1 感染症予防対策7
第25	章 管内の概況		2 結核予防対策74
1	地区の概況	11	3 エイズ・性感染症予防対策78
2	管内地図	11	4 難病対策7
3	管内の人口	12	5 肝臓疾患対策82
4	人口動態の概況	13	6 原爆被爆者援護83
5	福祉六法対象児者の概況	14	7 認知症疾患対策83
6	保健・医療・福祉関係施設の概況	15	8 精神保健福祉8
第35	章 企画調整業務関係		第6章 生活福祉業務関係
1	医務	21	1 生活保護9
2	献血	23	2 障害児者福祉90
3	保健福祉事務所が設置する会議等	24	3 児童福祉90
4	表彰	27	4 母子父子福祉相談9
5	保健師業務	28	5 女性保護9
6	人材育成	30	
7	県西地域(二次医療圏域)職員研修	31	第7章 生活衛生業務関係
8	かながわ健康プラン 2 1 の推進	31	1 環境衛生営業関係103
9	地域禁煙サポート推進事業	32	2 生活環境施設関係104
10	受動喫煙防止条例	33	3 動物保護関係10
11	諸調査	34	4 薬事衛生関係108
12	医療相談	34	5 食品衛生関係110
13	熱中症予防普及啓発	34	
14	管内市町主催会議参加状況	35	第8章 資料
15	災害時医療救護にかかる会議	37	1 各種委員会委員名簿11
第45	章 保健福祉業務関係		2 刊行物発行実績、表彰115
1	母子保健	41	
2	歯科保健	49	
3	栄養改善活動	55	
4	救急医療啓発事業	62	

第 1 章

保健福祉事務所の概要

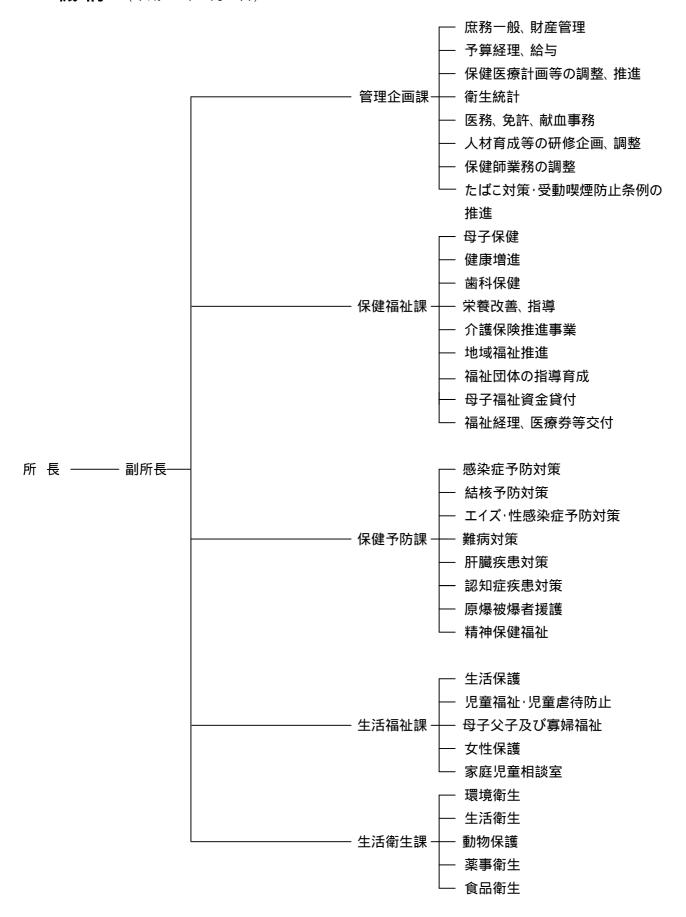
### 第1章 保健福祉事務所の概要

### 1 沿革

昭和19年10月 1日	厚生省から松田保健所の設立認可
昭和19年12月18日	足柄上郡松田町松田惣領1249番地に松田保健所開設(足柄上郡3町15村を所管)
昭和26年 3月15日	松田保健所を足柄上郡松田町松田惣領329番地に新築移転
昭和26年 9月 1日	足柄上郡山北町山北1349番地に松田保健所山北分室開設
昭和26年10月 1日	社会福祉事業法(昭和26年法律第45号)施行に伴い足柄上郡を福祉地区とし、足柄
	地方事務所庁舎内(松田町惣領2061の4)に足柄上福祉事務所を設置(生活保護
	法・児童福祉法・身体障害者福祉法)
昭和33年 4月 1日	松田保健所山北分室を松田保健所山北支所と名称変更
昭和39年 3月31日	足柄上郡山北町山北1430番地に松田保健所山北支所新築移転
昭和42年 6月 2日	足柄上福祉事務所が福祉六法の実施機関となる。
昭和44年 7月16日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上郡松田町松田惣領2061の4に足柄
	上地区行政センターが設置。庁舎内に足柄上福祉事務所を設置
昭和47年 2月21日	現在地、足柄上郡開成町吉田島2489番地の2に足柄上合同庁舎が新築移転。松田保
	健所を足柄上保健所、同山北支所と名称変更し移転。足柄上福祉事務所も足柄上合同
	庁舎内に移転する。
昭和47年 4月 1日	足柄上郡南足柄町の市制施行により福祉地区より除かれる。
昭和50年 6月10日	足柄上郡松田町松田惣領1192番地の5に松田保健ステーション開設
昭和53年 3月17日	足柄上郡中井町雑色玉窪31番地に中井保健ステーション開設
昭和57年10月 1日	松田保健ステーション廃止(松田町へ譲渡)
昭和59年 4月 1日	中井保健ステーション廃止(中井町へ譲渡)
昭和60年 4月 1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上福祉事務所の機能を統合し足柄上地区
	行政センターに福祉部が新設され、足柄上福祉事務所が附置された。
昭和62年 4月 1日	試験検査業務を小田原保健所に集中化
平成 9年 3月31日	神奈川県行政組織規則の一部改正により足柄上保健所山北支所廃止
平成 9年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健所
	と足柄上地区行政センター福祉部が統合され、足柄上保健福祉事務所(併せて足柄上
	保健所、足柄上福祉事務所)となり、その結果、足柄上保健所の健康指導課が廃止さ
	れ、管理課に企画調整班を設置し、保健福祉部に保健福祉課・生活福祉課・保健予防
	課を設置、衛生課を生活衛生課と改組し1部5課となる。
平成17年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、衛生部及び福
	祉部が統合され保健福祉部となる。
平成20年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務
	所、保健所及び福祉事務所が統合され、足柄上保健福祉事務所となる。また、企画調
	整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更する。
平成21年 4月 1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉部が廃止され保健福祉局となる。

平成26年 4月 1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、小田原保健福 祉事務所足柄上センターとなる。

### 2 機構 (平成 28 年 4 月 1 日)



### 3 職員配置状況

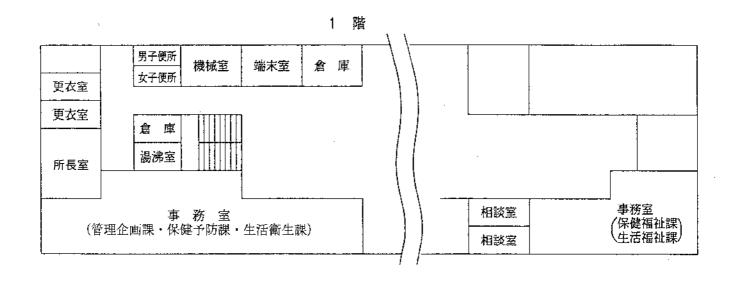
(平成 28 年 5 月 1 日現在, 単位:人)

÷# Dil	Tell 17 Du	т =	常勤	職員	臨時任	再任用	非常勤	/# ±z
課別	職 種 別	現 員	事 務	技 術	用職員	職員	職員	備考
į	計 38 20 18 1 5 13		13					
所 長		1		1				歯科医師
副所長		1	1					
管理企画課	小 計	7	6	1		1	1	
	管理企画課長	1	1					
	一般事務職	5	5			1	1	
	保健師	1		1				
保健福祉課	小 計	9	4	5		3		
	保健福祉課長	1		1				栄養士
	一般事務職	3	3			2		
	福 祉 職	1	1					
	歯科衛生士	1		1				
	栄養士	1		1				
	保健師	2		2		1		
保健予防課	小 計	6	1	5	1		4	
	保健予防課長	1		1				保健師
	福 祉 職	1	1				1	
	医 師	1		1			3	
	保健師	3		3				
	一般事務職				1			
生活福祉課	小 計	8	8				8	
	生活福祉課長	1	1					福祉職
	福 祉 職	7	7				3	
	医 師						2	
	一般事務職						3	
生活衛生課	小 計	6		6		1		
	生活衛生課長	1		1				監視員
	衛生監視員	4		4		1		
	狂犬病予防員	1		1				

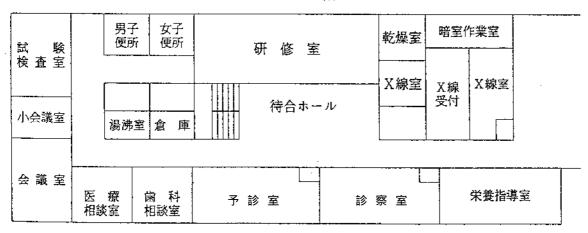
### 4 施設の状況 (平成28年4月1日)

小田原保健福祉事務所足柄上センター 所 在 地 足柄上郡開成町吉田島 2489-2 足柄上合同庁 舎内

占有面積 1,174.49 m<sup>2</sup>



2 階



## 5 平成27年度決算額

科	目		収入額(円)
総収	λ		19,559,317
使用料及	び手数料	•	7,349,070
公衆衛	生費手数	2,974,730	
環境衛	生費手数	大米斗	2,938,390
医薬費	手数料		1,435,950
諸 収	λ		12,210,247
民 生	費雑	λ	12,208,797
衛生	費雑	λ	1,450

	<u></u> 科			支 出 額(円)
総支	: 出			503,999,220
総 務	 費			11,086,580
_	般管	理	費	11,086,580
民生	費			463,341,665
	:福祉	総務		14,538,640
児童	福祉	総 務	費	3,271,472
児	童 措	置	費	8,506,908
母	子 福	祉	費	18,858
障害	福祉	総 務	費	12,987,060
老人	保健福	祉総務	費	346,785
介護	保険	事 業	費	34,000
生 活	保 護	総 務	費	13,627,139
扶	助		費	410,010,803
衛生	費			13,909,160
公 衆	常 生	総務	費	1,346,029
予	防		費	473,164
精神	保健	福 祉	費	1,200,781
生活	習慣症	<b>対策</b>	費	106,500
生 活	衛 生	指 導	費	535,000
保	健	所	費	9,897,386
医	務		費	237,600
救 急	医療	対 策	費	32,700
薬	務		費	80,000
労 働	費			11,259,635
雇用	対策	事業	費	11,259,635
県 民	費			4,385,180
人権	男女共	同参画	費	4,385,180
環 境	費			17,000
大気	水質	保全	費	17,000

第 2 章

管内の概況

### 第2章 管内の概況

### 1 地区の概況

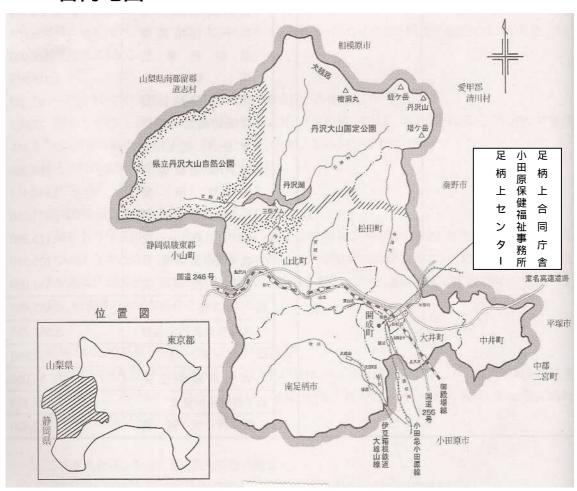
足柄上地域は、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の 1 市5町で構成されています。

県の西部に位置し、北部から中央部にかけて連なる西丹沢山塊、西部から西南部にかけては箱根外輪山と塚原丘陵、東南部には、なだらかな大磯丘陵が延びており、これらに囲まれるように足柄平野が広がっています。その中央には酒匂川が流れ、この上流にある山北町三保地区には多目的ダムがあり、5,450 万トンの水を貯えた丹沢湖は県民の水がめとなっています。管内の面積は 380.37 平方キロメートル(全県面積の 15.8%)で山岳地が多く、地域面積の 78%が森林におおわれています。南足柄市には、大雄山最乗寺があり、豊かな自然と歴史的な文化遺産に恵まれた地域です。

交通機関は、東名高速道路・国道 246 号線(東京沼津線)・国道 255 号線(秦野小田原線)などの主要道路、JR御殿場線・小田急小田原線・伊豆箱根鉄道大雄山線の鉄道3線が通り、首都圏から 80 キロ圏内に位置しています。

気候は温暖で、米・みかん・茶の産地として知られる農山村地帯でしたが、昭和40年代より、企業の 進出が相次ぎ、産業基盤整備やベットタウン化が進み近郊都市へと変貌しつつあります。

### 2 管内地図



### 3 管内の人口

(1) 市町別面積・世帯数・人口 (平成28年1月1日現在。但し高齢者人口は平成27年1月1日現在)

$\nabla \Delta$	面積	世帯数		人口		1 世岩	人口密度	高齢者人	Ĺ
区分	km²	世帯	総 数	男	女	たり人員	, √km²	人員	比率
足柄上地域	380.37	40,239	108,838	53,654	55,184	2.70	286	31,000	28.3
南足柄市	76.93	16,227	43,274	21,305	21,969	2.67	563	12,414	28.6
中井町	20.02	3,352	9,639	4,825	4,814	2.88	481	2,954	30.3
大 井 町	14.41	6,188	17,038	8,493	8,545	2.75	1,182	4,291	24.8
松田町	37.75	4,382	11,146	5,495	5,651	2.54	295	3,477	30.8
山北町	224.70	3,875	10,656	5,193	5,463	2.75	47	3,685	33.5
開成町	6.56	6,215	17,085	8,343	8,742	2.75	2,604	4,179	24.7
神奈川県	2,415.84	3,982,516	9,129,146	4,558,126	4,571,020	2.29	3,779	2,117,842	23.3

### (2) 市町別·年齢階級別·性別人口

(平成 27年1月1日現在,単位:人)

区分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	109,596	43,364	9,746	17,298	11,286	10,992	16,910	9,100,346
0 ~ 4	4,001	1,660	254	640	329	316	802	380,883
5 ~ 9	4,629	1,792	394	828	368	336	911	379,450
10~14	5,295	2,045	456	990	454	417	933	399,683
15 ~ 19	5,559	2,223	476	985	532	501	842	414,065
20 ~ 24	4,706	1,882	385	761	486	480	712	477,318
25 ~ 29	4,594	1,851	390	702	541	439	671	520,599
30 ~ 34	5,576	2,233	478	883	542	500	940	564,872
35 ~ 39	6,913	2,642	631	1,262	622	531	1,225	660,233
40 ~ 44	8,531	3,328	762	1,560	782	617	1,482	784,166
45 ~ 49	7,630	3,052	617	1,249	783	626	1,303	707,672
50 ~ 54	6,602	2,605	526	1,092	751	660	968	583,822
55~59	6,435	2,491	599	882	724	839	900	498,140
60 ~ 64	8,069	3,119	818	1,173	877	1,045	1,037	559,373
65~69	9,033	3,575	960	1,364	955	1,051	1,128	618,335
70 ~ 74	7,948	3,253	746	1,176	861	789	1,123	545,705
75 ~ 79	5,780	2,424	493	755	691	669	748	407,731
80 ~ 84	4,241	1,736	342	521	524	575	543	285,850
85~89	2,460	933	230	293	289	395	320	166,490
90~94	1,119	363	124	136	126	172	198	69,113
95~99	346	114	52	41	28	28	83	20,572
100~	73	16	7	5	3	6	36	4,046
年齢不詳	56	27	6		18		5	52,228

男	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	54,013	21,379	4,866	8,632	5,572	5,328	8,236	4,548,416
年少人口	7,093	2,827	565	1,243	585	547	1,326	593,614
生産年齢人口	33,114	13,000	2,936	5,449	3,459	3,173	5,097	2,976,280
高齢者人口	13,765	5,534	1,361	1,940	1,513	1,608	1,809	945,961
年齢不詳	41	18	4		15		4	32,561

女	足柄上地域	南足柄市	中井町	大 井 町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	55,583	21,985	4,880	8,666	5,714	5,664	8,674	4,551,930
年少人口	6,832	2,670	539	1,215	566	522	1,320	566,402
生產年齡人口	31,501	12,426	2,746	5,100	3,181	3,065	4,983	2,793,980
高齢者人口	17,235	6,880	1,593	2,351	1,964	2,077	2,370	1,171,881
年齢不詳	15	9	2		3		1	19,667

注 年少人口=0~14歳、生産年齢人口=15~64歳、高齢者人口=65歳以上

### 4 人口動態の概況

### (1) 人口動態総覧

(平成 26 年 1 月 1 日 ~ 平成 26 年 12 月 31 日, 単位:人)

区分	}	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
	計	684	292	43	107	53	58	131	72,996
出 生 数	男	348	157	21	53	27	30	60	37,565
	女	336	135	22	54	26	28	71	35,431
出生率(人口	1千対)	6.2	6.7	4.4	6.2	4.7	5.3	7.7	8.0
合計特殊出	出生率	1.28	1.35	0.92	1.24	0.95	1.22	1.41	1.29
	計	1,057	426	90	164	126	136	115	74,387
死 亡 数	男	536	222	52	82	57	67	56	40,411
	女	521	204	38	82	69	69	59	33,976
死亡率(人口	1千対)	9.6	9.8	9.2	9.5	11.2	12.4	6.8	8.2
乳児死亡数(1	歳未満)								149
乳児死亡率(出	生千対)								2.0
新生物产产数生後	28 日未満								75
新生児死亡率(と	出生千対)								1.0
死 産	数	6	4				1	1	1,556
死産率(出産	至千対)	8.8	13.7				17.2	7.6	21.3
周 産 期 死	亡 数								274
周産期死亡率(と	比產千対)								3.8
婚 姻 作	牛 数	439	188	25	67	44	43	72	48,851
婚 姻 率 ( 人 🛭	1千対)	4.0	4.3	2.6	3.9	3.9	3.9	4.3	5.4
離婚	牛 数	171	70	9	38	15	16	23	16,004
離婚率(人口	千対)	1.6	1.6	0.9	2.2	1.3	1.5	1.4	1.8

### (2) 死因別死亡数

(平成 26年1月1日~平成 26年12月31日,単位:人)

	Σ	₹ 5	r)		足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
		計			1,057	426	90	164	126	136	115	74,387
悪	性	新	生	物	311	110	29	52	40	42	38	22,993
心		疾		患	162	71	12	32	13	21	13	10,786
脳	ш	管	疾	患	97	43	9	11	14	11	9	6,270
肺				炎	95	36	9	15	14	13	8	6,304
不	慮	の	事	故	44	22	2	6	7	4	3	2,607
自				殺	20	11	1	3		4	1	1,552
そ		の		他	328	133	28	45	38	41	43	23,875

### 福祉六法対象児者の概況

(単位:世帯・人)

区分				市町別	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
	人		П		108,838	43,274	9,639	17,038	11,146	10,656	17,085
	世	帯	数		40,239	16,227	3,352	6,188	4,382	3,875	6,215
生	被	保 護	も 世	帯	671	280	26	101	120	58	86
生活保護	被	保護	 人	員	875	349	31	159	147	77	112
護	保	護率	( %	)	7.8	8.1	3.2	9.3	13.1	7.1	6.6
		言	t		4,603	1,979	386	610	574	497	557
身	視	覚	障	害	289	124	33	31	40	30	31
身体障害児者	聴覚	む・平衡	機能阝	章害	418	165	43	64	50	44	52
害旧	音声·	言語·そし	ノやく機能	障害	67	27	5	11	9	10	5
者	肢	体不	自	由	2,514	1,076	213	340	305	267	313
	内	部	障	害	1,315	587	92	164	170	146	156
知		計	<u> </u>		750(216)	274(83)	104(18)	102(40)	79(17)	95(17)	96(41)
知的障害児者	重			度	307( 55)	102(18)	72(6)	38( 9)	29(3)	35(7)	31(12)
憲	中			度	197( 44)	78(18)	17( 3)	30(9)	14( 2)	33(4)	25(8)
者	軽			度	246( 117)	94(47)	15( 9)	34(22)	36(12)	27(6)	40(21)
	6	5 歳	以	上	31,000	12,414	2,954	4,291	3,477	3,685	4,179
	高 高	齢 化	率( %	6)	28.3	28.6	30.3	24.8	30.8	33.5	24.7
	要		計		4,531	1,792	376	607	521	645	590
高	支 援	要。	支 援	1	343	172	6	53	25	45	42
齢		要。	支 援	2	527	239	23	64	55	72	74
者	要介	要 1	介 護	1	883	388	52	111	104	102	126
19	護	要 1	介護	2	926	361	101	124	109	132	99
	認定	要 1	介 護	3	703	217	66	106	91	117	106
	者	要 ź	介 護	4	643	233	69	72	75	111	83
	数	要 1	介護	5	506	182	59	77	62	66	60
		計	L		17,272	6,836	1,386	3,071	1,450	1,365	3,164
児	6	歳	未	満	4,864	1,991	323	783	412	375	980
童	6	退以上 1	18 歳ま	ト満 これ	12,408	4,845	1,063	2,288	1,038	990	2,184
	家庭」	児童相談室	指導ケー	·ス数	110		7	31	23	24	25
母		計	- -		1,249	503	104	192	136	121	193
<b>学</b>	母	子 世	帯	数	1,087	438	91	167	118	105	168
	父	子 世	-	数	162 月1日現在(	65	13	25	18	16	25

注1 人口・世帯数は平成 28 年 1 月 1 日現在(神奈川県人口統計調査) 注2 生活保護の欄は、平成 28 年 4 月現在(小田原保健福祉事務所足柄上センター調べ)。 注3 身体障害児者数、知的障害児者数は、平成 27 年 3 月 31 日現在(県福祉統計)。知的障害児者数の()内

注 3 字体障害児有数、知的障害児有数は、平成 27 年 3 月 31 日現在(県福祉統計)。知的障害児有数の() )内は児童数で内数。 注 4 高齢者(65歳以上)数及び高齢化率は、平成 27 年 1 月 1 日現在(県年齢別人口統計調査結果)。要支援・要介護認定者数は平成 28 年 1 月 31 日現在(県介護保険事業状況報告)。 注 5 児童数は、平成 27 年 1 月 1 日現在(県年齢別人口統計調査)。家庭児童相談室指導ケース数は、平成 28 年 4 月 1 日現在。 注 6 母子、父子世帯数は、平成 28 年 1 月 1 日現在の世帯数に厚生労働省全国母子世帯等調査による出現率(母子世帯 2.7%、父子世帯 0.4%)を掛けたもの。

### 6 保健・医療・福祉関係施設の概況

### (1)医療関係施設

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

施驱分		医療が	色設等		薬 事	施設	施和	桁 所
市町名	病 院	一般 診療所	歯 科 診療所	助産所	薬 局	医薬品 販売業	あんま・ はり・灸	柔道整復
計	6	78	52	2	48	24	61	17
南足柄市	2	25	18	2	16	9	21	6
中井町	1	8	4		3	4	4	2
大井町	1	9	8		6	7	10	2
松田町	1	11	8		7	1	8	2
山北町		6	4		6		2	1
開成町	1	19	10		10	3	16	4

### (2)保健福祉関係施設

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

種類		市町	南足柄 市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
		訪問看護ステーション	1	2	1			2	6
保健	福祉	保健センター						1	1
		保健福祉センター	1	1	1	1	1		5
		介護老人保健施設	1	1				1	3
		介 護 老 人 福 祉 施 設 (特別養護老人ホーム)	2	1	1	1	1		6
高 齢	者	介護療養型医療施設							0
		養護老人ホーム							0
		軽費老人ホーム	1						1
		地域包括支援センター	2	1	1	1	1	1	7
		居宅介護	3		1	1	1	1	7
		重度訪問介護	2		1	1		1	5
		行動援護							0
		重度障害者等包括支援	4						0
	+5	同行援護	1 2	4					1
	定	短期入所(ショートステイ) 共同生活援助	2	1					3 2
障	障	共同主角援助							
害	指定障害福祉サ	(施設入所支援)	1	1					2
者	祉	療 養 介 護							0
	7	生活介護	4	2		1			7
	ビス	宿泊型自立訓練							0
	ス	自立訓練(機能訓練)	1						1
		自立訓練(生活訓練)		1					1
		就労移行支援	2					1	3
		就労継続支援(A型)	_						0
		就労継続支援(B型)	5			2		1	8
	<b>-</b>	保育所(公立)	1	4	1	4	3		5
児	童	保育所(私立) 助産施設	2	1	1	1		3	10
		助							

### (3)介護保険事業所

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

サービスの種類	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
合 計	37	17	22	7	14	16	113
居宅介護支援事業所	10	4	7	3	3	6	33
居宅サービス事業所	24(13)	11(12)	14(16)	3(1)	10(12)	9(4)	71(58)
訪問介護(ホームヘルプ)	5	2(2)	4(4)	2	1(1)	2	16(7)
訪問入浴介護	2 (2)						2 (2)
訪問看護	1 (1)	2(2)	1(1)			2(2)	6 (6)
訪問リハビリテーション	1(1)						1 (1)
居宅療養管理指導							0
通所介護(デイサービス)	5	3(4)	4(6)		2(4)	3	17(14)
通所リハビリテーション(デイケア)	1 (1)	1(1)					2 (2)
短期入所生活介護(ショートステイ)	2 (2)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)		8 (8)
短期入所療養介護(ショートステイ)	1 (1)	1(1)				1(1)	3 (3)
特定施設入所生活介護(有料老人ホーム等)	2 (1)	1(1)	2(2)			1(1)	6 (5)
福祉用具貸与	2 (2)		1(1)		2(2)		5 (5)
特定福祉用具販売	2 (2)		1(1)		2(2)		5 (5)
介護保険施設	3	2	1	1	1	1	9
介護老人福祉施設	2	1	1	1	1		6
介護老人保健施設	1	1				1	3
介護療養型医療施設							0

注 サービス種類ごとの指定件数であり、みなし指定事業所を除く。()書きは介護予防事業所で外数。

第 3 章

企画調整業務関係

### 第3章 企画調整業務関係

### 1 医務

#### (1) 立入検査

管内の病院を対象に診療管理体制、構造設備等について医療法第 25 条に基づき立入検査を実施した。 ア 病院 (実施年月日及び施設名)

平成 27 年 10 月 6 日 大内病院 平成 27 年 12 月 21 日 足柄上病院 平成 27 年 10 月 13 日 佐藤病院 平成 28 年 1 月 18 日 高台病院

平成 27 年 12 月 21 日 足柄上病院

平成 27 年 12 月 8 日 北小田原病院

#### (2) 医務関係統計

ア 医療施設数・人口 10 万対率(市町別)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

	病	院	一般記	<b>疹</b> 所	歯科語	<b>疹</b> 所	あんま・は	tí)・きゅう	柔道	整復	歯科技	支工所
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	6	5.5	79	72.3	51	46.7	65	59.5	16	14.6	13	11.9
南足柄市	2	4.6	26	60.1	18	41.6	23	53.2	6	13.9	5	11.6
中井町	1	10.3	9	92.8	4	41.3	4	41.3	1	10.3	1	10.3
大井町	1	5.8	10	58.0	8	46.4	11	63.8	2	11.6	3	17.4
松田町	1	8.9	11	97.9	7	62.3	8	71.2	2	17.8	2	17.8
山北町		·	6	55.0	4	36.7	3	27.5	1	9.2	1	9.2
開 成 町	1	5.9	17	100.3	10	59.0	16	94.4	4	23.6	1	5.9

#### イ 医療施設数・人口 10 万対率の推移(足柄上地域)

(各年度4月1日現在)

	病	院	一般記	<b>疹</b> 療所	歯科詞	<b>疹</b> 療所	あんま・は	IJ·きゅう	柔道	整復	歯科技	支工所
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成23年度	6	5.4	78	70.0	47	42.9	60	53.9	11	9.9	15	13.4
平成24年度	6	5.4	78	70.0	48	43.1	59	53.0	12	10.8	13	11.7
平成25年度	6	5.4	76	69.4	51	46.5	59	56.2	12	12.7	13	11.9
平成26年度	6	5.5	76	69.3	51	46.5	62	56.5	14	12.8	13	11.8
平成27年度	6	5.5	79	72.3	51	46.7	65	59.5	16	14.6	13	11.9

#### ウ 病床数・人口 10 万対病床数(市町別)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

														70 III /
	_	<u>-</u> 1				病		院					_	般
		it	小	計	_	- 般	扔	<b>養</b>	精	神	感	杂症	診	療所
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	1,075	983.9	1,056	966.5	365	334.1	395	361.5	290	265.4	6	5.5	19	17.3
南足桥市	398	920.5	398	920.5	53	122.6	55	127.2	290	670.7				
中井町	22	226.9	22	226.9	22	226.9								
大井町	30	174.1	30	174.1			30	174.1						
松田町	296	2,633.7	296	2,633.7	290	2,580.3					6	53.4		
山北町	19	174.3											19	171.7
開成町	310	1,828.4	310	1,828.4			310	1,828.4						

#### エ 病床数・人口 10 万対病床数の推移(足柄上地域)

(各年度4月1日現在)

	4	-Т				病院							一般	
	Ā	<b>i</b> †	小	計	_	- 般	授	<b>養</b>	精	神	感	杂症	診	寮所
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
23 年度	1,075	965.3	1,056	948.3	365	327.8	395	354.7	290	260.4	6	5.4	19	17.1
24 年度	1,075	970.8	1,056	953.7	365	329.6	395	354.7	290	260.4	6	5.4	19	17.1
25 年度	1,075	974.5	1,056	957.2	365	330.9	395	358.1	290	262.9	6	5.4	19	17.2
26 年度	1,075	979.9	1,056	962.6	365	332.7	395	360.0	290	264.3	6	5.5	19	17.3
27 年度	1,075	983.9	1,056	966.5	365	334.1	395	361.5	290	265.4	6	5.5	19	17.3

#### 才 医療従事者数(市町別)

(単位:人)

種類 市町名	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	歯科衛生士
計	150	63	194	580	152	65
南足柄市	40	25	47	130	71	24
中井町	8	5	21	68	10	5
大 井 町	11	10	32	30	22	10
松田町	67	8	49	241	11	7
山北町	6	4	9	7	5	2
開 成 町	18	11	36	104	33	17

注 平成 26 年 12 月 31 日現在(医師・歯科医師・薬剤師調査、業務従事者届)

### (3) 免許事務

ア 免許事務取扱件数

(単位:件)

/ / / / / /	2-323-1	//3///															( — 132	,
免許の		医	歯	薬	保	助	看	准	管	栄	診	臨	衛	理	作	視	歯	受公
種類			科					看	理		療放	床	生	学	業	能	科	調節
	計			剤	健	産	護		栄	養	射	検査	検 査	療	療	訓	技	受胎調節実地指導員
申請の			医					護	養		線技	技	技	法	法	練	エ	指
種類		師	師	師	師	師	師	師	士	士	師	師	師	士	士	士	士	导員
登録申請	71	2		5	4		18	3		24	1	4		5	3	2		
籍訂正	35			3	2	3	20	2	2	2		1						
再交付	4							4										
登録抹消	4	2	1					1										

### 2 献血

保健福祉事務所、管内市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して推進に取り組み、住民及び事業所等の理解と協力を得て、1,649 人の献血があった。

### (1) 対象者別献血者数

(単位:人)

対象者市町名	計	企業等	一般住民等	高校等	配 車 数 (台)	1 台あたり 採血者数	人口 1 万対 採血者数
計	1,649	947	603	99	62.0	27	152
南足柄市	483	298	185		18.0	27	110
中井町	288	235	53		10.0	29	288
大井町	197	114	83		9.0	22	110
松田町	182	7	76	99	6.0	30	156
山北町	189	48	141		7.0	27	161
開成町	310	245	65		12.0	26	189

### (2) 採血種別献血者数

(単位:人)

採血種別	盲	+	200	ml	400	ml
市町名	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
計	1,517	1,649	111	47	1,406	1,602
南足柄市	490	483	30	22	460	461
中井町	191	288	1	2	190	286
大井町	184	197	28	7	156	190
松田町	143	182	7	3	136	179
山北町	197	189	21	5	176	184
開成町	312	310	24	8	288	302

### (3) 採血種別献血者数の推移

(単位:人)

採血種別	盲	†	200	ml	400 ml			
年度	目標数献血数		目標数	献血数	目標数	献血数		
平成 23 年度	1,534	2,011	94	2	1,440	2,009		
平成 24 年度	1,653	1,794	50	15	1,603	1,779		
平成 25 年度	1,787	1,804	52	13	1,735	1,791		
平成 26 年度	1,712	1,700	86	29	1,626	1,671		
平成 27 年度	1,517	1,649	111	47	1,406	1,602		

### 3 保健福祉事務所が設置する会議等

#### (1) 県西地区保健医療福祉推進会議(事務局:小田原保健福祉事務所)

神奈川県保健医療計画で定められた県西二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、会議を開催した。

開催日	内容
平成 28 年 3 月 25 日	・地域医療構想の策定について ・県西地区における主な事業の推進について ・その他

#### (2) 県西地区地域・職域連携推進協議会 (事務局:小田原保健福祉事務所)

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制を協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。

	(表) (7) (2) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	1 -	<i>t</i> > 1= ±.
	開催日	内容	参 加 者
会議。部会	平成 28 年 3 月 3 日	協議会 1 平成 27 年度活動報告 2 講演「地域保健からの中小事業所への働きかけについて~健康に働けるメリット~」  講師 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部  教授 荒木田美香子 氏 3 平成 28 年度の活動の方向性	19 団体 25 人
ウーキング	平成 27年 8月 10日	<ul><li>第1回 部会</li><li>1 今年度の活動報告について</li><li>2 課題の抽出・実践の場・取組みのテーマについて(グループワーク)</li></ul>	9 団体 21 人
	平成 28 年 1 月 14 日	第 2 回 部会 1 第 1 回部会の概要について 2 平成 28 年度の方向性について(グループワーク)	9 団体 19 人
研	平成 27 年 9 月 3 日	全国労働衛生週間小田原地区推進大会 講演会 (会場:小田原市民会館) 啓発ブース情報提供(がん検診、たばこ対策、口と歯の健康)	189 人
研 修	平成 28 年 1 月 14 日	県西地区地域·職域研修会「健康経営のすすめ」~従業員の健康が会社の業績をのばす~	35 人
足	平成 27 年 10 月 2 日	三菱瓦斯化学株式会社山北工場 生活習慣病の予防について	90 人
足柄上地域の健康教育	平成27年9月8日 ~ 9 日	足柄上商工会 会員健診時啓発 禁煙サポートとがん検診啓発	109 人
るの健康	平成28年1月28日、 2月3日	南足柄市商工会 会員健診時啓発 禁煙サポートとがん検診啓発	258 人
教育	平成 27 年 7 月 ~ 平成 28 年 1 月	介護保険事業所実施指導時啓発 がん検診の受診勧奨	21 事業所 32 サービス 従業員 451 人

	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	食品衛生責任者講習会等での啓発 がん検診の受診勧奨等 ミニ講話・リーフレット配布・スライド ショーの放映等	25 回 1543 人
事業	平成 28 年 1 月 26 日	理美容業衛生講習会での啓発 がん検診の受診勧奨等	124 人
事業所訪問	平成 28 年 1 月 20 日、 2 月 2 日	管内中小企業労働環境改善訪問事業への同行訪問 情報提供及び相談	2事業所 人事労務管 理責任者

### (3) 県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会 (小田原保健福祉事務所と合同開催)

地域の医療と介護の多職種連携による地域包括ケアシステムづくり及び在宅医療の推進に向けて、個々の市町村等では解決できない課題等広域的な観点から支援を行うために、医療・介護の情報交換や課題認識の共有を図り、保健・医療・福祉の関係機関や団体等の連携を強化するための会議を開催し、地域での連携活動を展開した。

	以じの建拐凸割を展開	3070	
	開催日	内容	参 加 者
	平成 27 年 5 月 26 日	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議第1回 ・合同会議の概要 ・認知症施策推進の取組み ・住民向け普及啓発事業	県西地区の地域包括 ケア担当行政職員等 22 人
	平成 27 年 8 月 31 日	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議第2回 ・専門家向け及び一般向け講演会の計画について ・広域的に取組む課題の検討について	県西地区の地域包括 ケア担当行政職員等 20 人
県西地区合同会議	平成 27 年 11 月 11 日	県西地区在宅医療推進事業講演会 第1回 「国立市の在宅医療推進の取組みから考える 地域住 民のためにできること」	関係職員 53人
同会議 講演会	平成 28 年 1 月 18 日	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議第3回 ・事業の取組み ・認知症施策に関する取組み ・県西地区合同会議資料について	県西地区の地域包括 ケア担当行政職員等 20 人
	平成 28 年 1 月 27 日	県西地区在宅医療推進事業講演会 第2回 「地域で、家で、自分にできること」	一般住民 115人
	平成 28 年 3 月 3 日	県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会合同会議・県西地区における地域包括ケアに関する取組について・今後の取り組みについて・その他	県西地区保健・医療・ 福祉関係機関の団体 代表、関係職員 42人
区講演会	平成 28 年 3 月 30 日	在宅医療推進事業 講演会 「安心して住み慣れた我が家で最後までを支えたい! 安心と信頼を身近な地域で~医療と介護のかかわり、 協働体制のためにできること」	専門職·関係職員 73 人

足柄	平成 27 年 5 月 15 日	足柄上病院実施 地域連絡会 へ講師として支援 「管内在宅医療に関する医療・介護資源の実態調査 結果について」	専門職·関係職員 53 人
柄上地区関係機関	平成 27 年 7 月 11 日	医学講座 これからの医療はこうなる「ときどき入院、ほぼ在宅」(県立足柄上病院主催・南足柄市共催)の開催支援・総論「地域包括ケアシステムについて」の講演	一般住民 144 人
係機関との連携	平成 28 年 2 月 13 日	医学講座 これからの医療はこうなる「ときどき入院、 ほぼ在宅」(県立足柄上病院主催・中井町共催)の開催支援 ・総論「地域包括ケアシステムについて」の講演	一般住民 65 人
携	平成 27 年 8 月 ~ 12 月	1市5町主催の在宅医療·介護連携推進事業打合せ会 3回、 担当課長連絡協議会 1回 での推進支援	

### (4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種の保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会等を開催した。

<u></u>	0、从00女兵2	
名 称	開催日	内容
母子保健委員会	平成 28 年 1 月 27 日	・母子保健活動の実施状況について ・妊娠期からの切れ目のない子育て支援について ・妊産婦とその家族への禁煙支援事業について
地域食生活対策 推進協議会	平成 28 年 2 月 24 日	・平成 27 年度事業実施報告について ・食事の傾向に関するアンケート調査の解析及び施策への活用について
歯及び口腔の健康 づくり推進委員会	平成 28 年 2 月 4 日	·足柄上地域の歯科保険事業実施状況について ·摂食機能発達支援体制の充実について
地域精神保健福 祉連絡協議会	平成 28 年 2 月 10 日	・地域精神保健福祉の現状について ・当地域の自殺対策について ・精神障害者の地域生活支援対策について

#### (5) 管内市町保健福祉主管課長会議

県と市町の連絡調整、協議の場として、会議を開催した。

開催日	内容
	・平成 27 年度小田原保健福祉事務所足柄上センター主要事業について
平成 27 年 5 月 25 日	・各市町の平成 27 年度主要事業について
	・居宅介護支援事業所による要援護者安否確認の仕組みづくりについて

### 4 表彰

#### (1) 保健衛生表彰

足柄上地域の公衆衛生、医療、薬事、その他の保健衛生の進展に努め、他の模範となり推奨するに 足ると認められる個人及び施設を表彰した。

- ア 神奈川県知事表彰(平成27年11月24日 神奈川県庁本庁舎大会議場)3人
- イ 小田原保健福祉事務所長表彰(平成27年11月10日 足柄上合同庁舎) 7人及び1施設

#### (2) 献血推進功労者表彰

献血運動の推進に積極的に協力し他の模範となる実績を示した団体を表彰した。

ア 小田原保健福祉事務所長表彰 (平成 27年 11月 10日 足柄上合同庁舎) 1団体

### 5 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、結核、精神障害者等を中心に家庭訪問や面接、電話等で保健指導を行った。

### (1) 管内保健師設置状況

(平成28年4月1日現在,単位:人)

所属	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	保健福祉 事務所
計	49	11	5	6	6	5	8	8
市町	41	11	5	6	6	5	8	
県	8							8
(再掲)県市町交流	0							

(**2**) **家庭訪問** (単位:件)

	感	結 精 心 身 障 害 生活習 難 小児特定 慣病				心身障害					その	未熟	児	妊	そ					
計	染		神障	1 歳	6 歳	18 歳	39 歳	40 歳	39 歳	40 歳		1 歳	6 歳	18 歳	18 歳	他疾	1 歳	1 歳	産	の
	症	核	害	未満	未満	以下	以下	以上	以下	以上	病	未満	未満	未満	以上	患	未満	以上	婦	他
226	23	127	6		11					1	48		2			1	5			2

精神	障害(拝	再掲)		難	再掲				
社	老	ア	膠	血	循	神	消	児	高
会復	人性認知症	ルコー	原	液	環	経	化	童虐	齢者虐
帰	症	ル	病	系	器	系	器	待	待
	6		1			47			

**(3) 所内指導** (単位:件)

		感	結	精	老	心	障	生	難	小	そ	妊	産	未	乳	幼	思	エ	女	そ
	計	染		神障	人性認知	身障	害	活習慣		児 特	の他疾			熟			春	1	性の健	Ø
		症	核	害	症	害	児	病	病	定	患	婦	婦	児	児	児	期	ズ	康	他
計	2,679	187	554	101	46		106		1,332	69	13	1		7	3	83	7		40	130
面接	1,201	56	74	10	16		8		824	57	4					13			27	112
電話	1,391	118	455	91	29		82		476	12	9	1		7	3	70	7		13	18
文書メール	87	13	25		1		16		32											

#### (4) 地域保健師等業務連絡会議等

地域保健活動を効果的に展開するために、管内の保健師が相互に法律に基づく業務分担を優先し、かつ、互いの業務の間隙を避けることを目的に連絡調整、研修、情報交換等を行った。

(単位:人)

				(単位:人)		
	厚	見催 日	内 容	参加者数		
業務連絡会議地域保健師等	H	H27. 5.25	・合同研究会の平成 26 年度実績報告及び平成 27 年度計画について ・新カリキュラムに対応した保健師学生実習について ・各課保健師活動の新規・重点事業について ・その他	市町・当所 の保健師 所属課課 長及び保 健師代表 等 31		
		H27.7.6	・管内研修の企画・運営について ・大規模災害時保健師活動の体制の状況と今後の取組、EMIS 操作の実際について ・若手保健師の研修受講について ・次年度の看護系実習生の受け入れ調整について ・その他情報交換	市町·当所 保健師等 13		
保健師	H27.10.5		・管内保健師研修(新任期研修・中堅期研修)について ・大規模災害時保健師活動の体制づくりについて ・平成 28 年度の事業について ・看護系大学保健師学生の臨地実習受け入れについて ・妊娠 SOS かながわの開設について ・全国保健師長会南関東・東京ブロック研修会の情報提供			
保健師等連絡調整会議			・平成 28 年度事業計画の概要について ・保健師の配置状況について ・災害時の保健師活動について ・28.3.14 ・平成 28 年度地域保健師等業務連絡会議の報告と計画 ・研修の希望テーマについて ・看護学生の保健所・市町村実習受け入れについて ・その他情報交換			
	ZΠ	H27.12.3	新任期保健師研修会 「事例検討に強くなろう ~ アセスメントを深めるホワイトボード法体験」 講師 小田原児童相談所子ども支援課親子支援チーム職員	13		
	研 修 H28.2.5		中堅期保健師研修会 「地域データを施策化につなげよう ~ 中堅期保健師に求められる事業企画 力」 講師 管内市町及び保健福祉事務所保健師	14		
管 * 内	H27.8.27		「効果的な災害時保健師活動の展開に備えるために1」 27.8.27 ~フェーズ 1(初動時)の活動を中心に~ 講師:千葉大学 大学院看護学研究科教授			
管内保健師研究会・西湘ブワク	ŀ	H27.10.1	「支援者と関係者のエンパワメントに繋がる事例検討」 1 ~より効果的な手法を実践するために~ 講師:保健師のための相談室なごみ主宰			
ガク 会 -	ŀ	H27.12.4	「効果的な災害時保健師活動の展開に備えるために2」 ~フェーズ2、3、4の活動を中心に~ 講師:千葉大学 大学院看護学研究科教授	29 (9)		

<sup>\*</sup> 平塚保健福祉事務所が事務局で平塚・小田原保健福祉事務所、秦野・足柄上センター管内保健師を対象に開催 ()内は当管内参加者のみ再掲

### 6 人材育成

### (1) 地域保健研修

今年度実績なし。

### (2) 看護学生等学生指導

### ア 合同セミナー

看護師養成課程の学生に対して、保健師活動に関する実習指導を行った。

(単位:人)

区 分	前期 (H27. 4.16)	後期 (H27. 9.4)
計	20	27
国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	9	
神奈川歯科大学短期大学部看護学科	11	
神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科		12
積善会看護専門学校		6
湘南平塚看護専門学校		9

#### イ 合同オリエンテーション

看護師·保健師·管理栄養士·歯科衛生士等養成課程の学生に対して、地域保健·福祉に関する 実習指導を行った。 (単位:人)

、大日川寺で	3 2 1 2 8		
	区 分	前期 (H27. 4. 17)	後期 (H27. 9.4)
	計	34	42
	小計	19	27
[	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	9	
看護師	神奈川歯科大学短期大学部看護学科	10	
課程	神奈川県立保健福祉大学看護学科		12
	積善会看護専門学校		6
	湘南平塚看護専門学校		9
	小 計	2	7
保健師	東海大学健康科学部看護学科	2	
課程	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科		4
	北里大学看護学部		3
	小 計	9	7
l	神奈川県立保健福祉大学栄養学科	3	
管理栄養士	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科	4	
課程	文教大学健康栄養学部管理栄養学科	2	
[	関東学院大学人間環境学部健康栄養学科		3
	相模女子大学栄養科学部 管理栄養学科		4
歯科衛生士	小 計	4	
課程	新横浜歯科衛生士専門学校	4	
社会福祉士	小 計		1
課程	神奈川県立保健福祉大学社会福祉学科		1

#### ウ 時期別実習状況

課程	盲	†	保優	建 師	管理常	大養士	社会福	量祉士
実施時期	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数
計	12	30	6	13	5	16	1	1
前 期	6	15	3	6	3	9		
後 期	6	15	3	7	2	7	1	1

#### 工 専攻別実習状況

工 守久加天		_ 100	337 71 397
	区 分	コース数	学生数
	計	14	34
	小 計	6	13
/♀/2⇒☆末≐田 チ□	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	4	8
保健師課程	東海大学健康科学部看護学科	1	2
	北里大学看護学部	1	3
	小 計	5	16
	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科	1	3
管理栄養士	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科	1	4
課程	文教大学健康栄養学部管理栄養学科	1	2
	関東学院大学人間環境学部健康栄養学科	1	3
	相模女子大学栄養科学部管理栄養学科	1	4
歯科衛生士	小 計	2	4
課程	新横浜歯科衛生士専門学校	2	4
社会福祉士	小 計	1	1
課程	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科	1	1

#### (3) 地域栄養士等指導事業

地域における専門指導者である在宅栄養士の再教育研修を実施した。 在宅栄養士研修 8回 のべ62人

### 7 県西地域(二次医療圏域)職員研修(事務局:小田原保健福祉事務所)

地域のさまざまなニーズや課題に対応できる保健、福祉の幅広い知識と技術の修得を図るため、保健・福祉・医療関連の市町職員及び在宅の栄養士・歯科衛生士を対象に、小田原保健福祉事務所と共催で、保健衛生研修を実施した。

(単位:人)

開催日	内容	参加者数
平成 27 年 12 月 7 日	「乳幼児の健康なお口の機能を育てるために」 講師 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門教授 弘中 祥司氏	91 人
平成 27 年 12 月 25 日	「医療・福祉の現場で使えるコミュニケーション」 講師 武蔵野赤十字病院 前副院長 日下 隼人氏	48 人

### 8 かながわ健康プラン 21 の推進

各種研修会、イベント等を活用し、地域禁煙サポート推進事業の実施とあわせて、かながわ健康プラン 21 の内容に係る普及啓発に取り組んだ。

### 9 地域禁煙サポート推進事業

がん予防対策の推進のため、がん発症の大きな要因と言われている喫煙の減少を目指し、地域における喫煙防止及び禁煙・分煙支援のため、禁煙サポート体制の構築及び事業の推進を図った。

(単位:人)

事業名	開催日	実 施 状 況	参 加 者 数
地域禁煙サポート会議	平成28年 1月27日	・神奈川県受動喫煙防止条例について ・平成27年度禁煙サポート事業の取り組みについて 母子保健委員会において報告	18
禁煙サポー	平成27年 7月7日	「たばこと健康」 対象:県立吉田島総合高等学校	198
ト教 育	平成27年 7月14日	「たばこと健康」 対象: 県立山北高等学校	195
普及啓発	平成27年 5月31日~ 6月13日	「あしがら禁煙キャンペーン」 (別欄参照)	2,030
	平成27年 12月	平成 28 年「禁煙金太郎カレンダー」の配布	71 (施設)
禁煙相談	随時	各種イベント会場等において禁煙相談を実施	85
禁煙啓発活 動	平成27年 9月8日 ~ 9日	足柄上商工会定期健康診断会場	109
(COPDの 説明等)	平成27年 12月6日	南足柄市いきいき健康フェスタ	300
	平成28年 1月28日、 2月3日	南足柄市商工会定期健康診断会場	258

### (あしがら禁煙キャンペーン)

(単位:人)

項目	開催日	場所	内容	参加者 数
街頭キャンペ ーン	平成27年 5月19日	小田急線新松田 駅前	リーフレット及び啓発グッズの配布	800
禁煙週間キャ ンペーン	平成27年 5月29日 ~6月13日	足柄上合同庁舎 1階ロビー	リーフレット及び啓発グッズの配架	75
福祉大会	平成 27 年 6月6日	山北町健康福祉 センター	リーフレット及び啓発グッズの配架	100
禁煙啓発イベント	平成 27 年 6月4日	足柄上合同庁舎 1階ロビー	リーフレット及び啓発グッズの配布	90
同上	同上	同上	【再掲】 やにけん 呼気一酸化炭素濃度測定 禁煙相談	(34) (26) ( 26)
開成あじさい 祭り	平成27年 6月8日 ~12日	あじさい祭り会場 (開成町金井島)	リーフレット及び啓発グッズの配布	800

# 10 受動喫煙防止条例

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」が平成22年4月に施行されたことに伴い、県民への普及啓発等を行った。

## (1)普及啓発

ア キャンペーン

(単位:人)

区分	開催日 ・回数	内 容	参加者数
あしがら禁煙キャンペ	平成27年	街頭キャンペーン(5/19)でのリーフレット等の配布	800
ーン	5月29日~ 6月13日	キャンペーン期間中のリーフレット及び啓発グッズ等 の配布·配架	1865
その他の条例啓発イベント (別欄イ参照)	5 回	各種イベント会場等におけるリーフレット及び啓発グッズの配布等	1667

### イ その他の条例啓発イベント(5回)

(単位:人)

イベント名	開催日	内 容	対象者	参加者数
足柄上商工会定期健 康診断会場	平成27年 9月8日~ 9日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	足柄上商工会の 会員	109
ふじの〈にサミット	平成27年 9月12日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	イベント参加者	300
足柄上老人スポーツ大 会	平成27年 10月8日	リーフレット及び啓発グッズの配布	スポーツ大会参加者	700
南足柄市いきいき健康 フェスタ	平成27年 12月6日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	フェスティバル参 加者	300
南足柄市商工会定期健康診断会場	平成28年 1月28日、 2月3日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	南足柄市商工会 の会員	258

#### ウ 各種会合等での説明

(単位:人)

 7 11 12 1	1 (3 ( 0) [1/1]		( — 12 : 7 ( )
区 分	回数	内 容	参加者数
団体会合等に おける説明	6 回	食品衛生責任者、理容·美容関係者、住民団体等の会合等 において条例について説明(10 分程度)	457

### エ リーフレット等の配布・配架

(単位:部)

区分	回数	内 容	配布部数
各種イベント会 場での配布等	39 回	各種イベント会場等におけるリーフレット等の配布・配架	6065

## 11 諸調査

調査名	調査日等	対象
国民生活基礎調査(世帯票)	6月	1 地区
国民生活基礎調査(所得票)	7月	1 地区
人口動態調査	月報	
医療施設動態調査	月報	病院·診療所
医療施設静態調査	10月	今年度は調査無
地域保健·健康増進事業報告	年度報	県·市町
病院報告	月報	病院
衛生行政報告例	年度報	
福祉行政報告例	月報、年度報	
母体保護統計	年報	
感染症発生動向調査	週報、月報	
医師·歯科医師·薬剤師調査	12月	今年度は調査無
業務従事者届	12月	今年度は調査無

## 12 医療相談

県民の医療に関する問い合わせや相談に対応した。

(単位:件)

					相談内容			
	区分	計	医療機関のサービスに関すること	医療関係法令 に関すること	医療制度改 善等の提言	医療機関 紹介	医療事故・医療ミスに関すること	その他
件	実数	8		4			1	3
数	延数	9		4			1	4
<u>+</u>	面接	6		3			1	2
方法	電話	3		1				2
14	文書							

# 13 熱中症予防普及啓発

熱中症予防のため、ポスター掲示やチラシ配布、呼びかけによる注意喚起と予防と対処法の普及啓発を行った。

- ・保健事業や合同庁舎への来庁者、生活保世帯等へのチラシ配布 約 900 部
- ·保健福祉関係機関へのメールによる情報提供 市町保健事業担当課、地域包括支援センター、訪問看護事業所等
- ・関係団体との連携による行事での呼びかけ 老人クラブ連絡協議会

# 14 管内市町等主催会議参加状況

市町

印刷							ı				
		会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
高 齢・介護等	1	高齢者(保健)福祉 計画策定(運営)委 員会	保健予防 課長	保健福祉 課長		保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長			
	2	介護保険事業計画 策定(運営)協議会 (審議会)	保健予防 課長	保健福祉 課長		保健福祉 課長	保健福祉 課長				
	3	地域密着型サービ ス運営委員会	保健福祉 課長	保健福祉 課長		保健福祉 課長	保健福祉 課長				
	4	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会			保健予防 課長			保健福祉 課員			
	5	同上 担当者会議					保健福祉課 員+保健予防 課員	保健福祉 課員			
	6	地域包括支援セン ター運営協議会	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長			
	7	地域包括ケア会議	保健福祉課員(直営・岡本地区)	保健福祉課員	保健予防課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員			
	8	足柄上地域在宅医 療等推進連絡会		1 市	5 町合同設	置 管理企画	i課員	/ロ /7キ ケロ かL			
地域 福祉	9	地域福祉計画策定 (推進)委員会		保健福祉 課員				保健福祉 課員			
	10	松田町健康福祉センターあり方検討会				保健福祉 課員					
障害	11	障害福祉ネットワーク委 員会実務担当者会議		保健福祉 課員			保健福祉 課員				
	12	障害福祉ネットワー ク運営委員会					保健福祉 課長				
	13	障害児業務連絡会 議	保健福祉課員								
	14	地域訓練会「ひまわり」連絡会			5 町合同設	置 保健福祉	課員				
	15	県西障害保健福祉圏域 障害者自立支援協議会			2市8町)倪	R健福祉課 <del>長</del>					
	16	足柄上障害者自立 支援協議会		1 市	5 町合同設	置 保健予防	i課長 				
	17	2市8町障害担当者 連絡会	2市8	,	保健福祉課		健福祉事務	所担当)			
母子 児童福	18	子ども・子育て会議		保健福祉課長	/D /74	保健福祉					
祉等	19	次世代育成支援対策地域協議会			保健福祉 課長						
	20	要保護児童対策地 域協議会 代表者会議	所長	所長	所長	所長	所長	所長			

							,		
		会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
	21	同上	保健福祉	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	
	21	実務担当者会議	課員	生活福祉課員	生活福祉課員	生活福祉課員	生活福祉課員	生活福祉課員	
母子。	22	子どもの健康づくりネ			保健福祉				
児童福		ットワーク推進協議会							
祉等	23	同上 思春期部会			保健福祉				
	23	食育部会			課員				
	24	母子保健連絡協議		保健福祉		保健福祉			
		会		課員		課員			
健康増	25	歯科保健事業関係		保健福祉					
進等		者連絡会議		課員					
	26	げんき計画推進会	管理企画						
		議	課員						
	27	健康増進·食育推進		保健福祉	保健福祉	保健福祉		管理企画	
		計画委員会		課長	課長	課長		課員	
	28	同上 部会		保健福祉					
				課員					
社会福祉									
	29	郡社協地域福祉権利	擁護事業契約	約締結審査会	<u> </u>		保健予防課員		
							保健福祉課員		
圏域									
障害	30	県西圏域自立支援協					•		
		県西圏域自立支援協							
	31	・サービス提供事業所					   保健海沁=	2日	
		・権利擁護ネットワーク連絡会 保健福祉課員							
	32	障害福祉サービス等地		事業実務連	絡会		•		
	33	県西あんしんヘルパ-	- ネット会議						
県協議会									
7辛中									
障害	34	県障害者ケースワーク	丁一連絡協議	云			/ワ/油 カラカルギョ	8 🖴	
<b>冲舌</b>	34 35	県障害者ケースワーク 心身障害児にかかる					保健福祉課	員	
厚舌 その他							保健福祉調	<b>員</b>	
			寮育機関等と	の連絡会			保健福祉部		
その他	35	心身障害児にかかる程 県西地区障害者文化	奈育機関等と 事業開催協	の連絡会 議会	員			員	
その他	35 36	心身障害児にかかる独	奈育機関等と 事業開催協 事業開催協	の連絡会 議会	員		保健福祉課	· · · · ·	
その他障害	35 36 37	心身障害児にかかる想 県西地区障害者文化 県西地区障害者文化 足柄地区歯科医療協	奈育機関等と 事業開催協議 事業開催協議 議会	の連絡会 議会	員		保健福祉 誤 保健福祉 誤	)  員  長	
その他 障害	35 36 37 38	心身障害児にかかる程 県西地区障害者文化 県西地区障害者文化	京育機関等と 事業開催協 事業開催協 事業開催協 議会 者会議	の連絡会 議会 議会・実行委			保健福祉調保健福祉調	)員 )員 !長 !員	

# 15 災害時医療救護にかかる会議

災害時の地域医療救護体制について、関係者の理解と情報共有を図るため会議を実施した。

## (1)足柄上地域災害医療対策情報交換連絡会

開催日	内 容	参加者
	足柄上地域の災害医療にかかる状況について	足柄上医師会、市町
平成 27 年 12 月 16 日	足柄上医師会と行政との連携について	職員等
	災害時の救護所及び医薬品等の調達について	22 人

## (2)平成27年度県西地域災害医療対策会議(事務局:小田原保健福祉事務所)

開催日	内 容	参加者
平成 28 年 3 月 2 日	神奈川県における災害時医療救護に関する取組み について 災害時医療救護に関する県西地域各市町の取組み 状況について 県西地域災害医療の今後の進め方について	医師会、市町職員等 46 人

# 第 4 章

保健福祉業務関係

## 第4章 保健福祉業務関係

## 1 母子保健

## (1) 小児医療援護

### ア 小児慢性特定疾病医療費支給認定

小児慢性特定疾病に指定されている疾病にかかっている 18 歳未満(継続申請に限り 20 歳未満)の児童が、指定医療機関で治療を受けたときの費用を支給した。(保護者の所得に応じた自己負担金を医療機関において支払)

(単位:件)

	*	疾病	計	悪性新生	慢性腎疾	慢性呼吸器疾患	慢性心疾	内分泌疾	膠原原	糖尿	先天性代謝異	血液疾	免疫疾	神経・筋疾	慢性消化器疾患	変化を伴う症候群染色体又は遺伝子に	皮膚疾
市田	J名			物	患	患	患	患	病	病	常	患	患	患	患	群に	患
平局	戈 26	年度	87	13	14	2	21	21	2	6	2	1		2	3		
平月	戊 27	年度	77	8	10		20	19	2	6	2	1		5	4		
南	足村	丙市	30	3	2		5	13	2	2	2			1			
中	井	囲丁	5	1			2			1					1		
大	井	囲丁	15		1		6	3				1		2	2		
松	田	町	6	2	2		1			1							
Щ	北	囲丁	5	1	1		1	1							1		
開	成	囲丁	16	1	4		5	2		2				2			

#### イ 不妊に悩む方への特定治療支援事業(経由事務)

県等の指定した医療機関で、特定不妊治療(体外受精または顕微授精)を受けた夫婦から、治療費の助成の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あて送付した。(助成限度額の範囲内で、治療費の全額または一部を助成)

			申請者数	申請延件数	助成延件数
計			58	100	100
南	足柄	市	18	30	30
中	井	町	3	5	5
大	井	町	12	19	19
松	田	町	8	13	13
Щ	北	町	2	4	4
開	成	町	15	29	29

## (2) 養育支援事業

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児や未熟児等による養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、関係機関と連携し適切な支援を行うことで、児のすこやかな発育発達を促進させ、併せて養育環境を整えるために次の事業を実施した。

#### ア 訪問指導

実数	延数
11	20

### イ 所内指導(電話相談、面接等)

	実数	延数
小児特定疾病	60	69
その他	114	211

#### ウ 子ども発達専門相談

発育・発達面で課題があり、療育及び養育上支援を必要とする乳幼児及び保護者に対し、医師、歯科 医師、心理相談員、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等による指導を行うことにより、疾病・ 障害等の早期発見・回復及び適切な療育の確保を図った。

(単位:件)

			(+12:11)
	開	催 回 数	6
来所者数		実数	29
不用	百奴	延 数	60
	セロ	小児慢性特定疾病	2
把握	芝名	長期療養児	5
契	1 上	そ の 他	7
把握契機 (実数)	市町┝	未 熟 児	3
窠		そ の 他	12
数	医療		0
	そ	の他	0
	成	長	57
	発	達	59
はいいます。	疾	病	9
りょうしょうしょう りょうしょう ひんしょう しょうしょ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅう しょうしゅう しょうしゃ しゃ し	栄	養	14
相談目的(延数)	生	活	34
籔	未	熟 児	0
	養	育	12
		の他	41
	終	結	6
<i>Ь</i> П	再	受 診	48
<u>処</u> 遇	家庭	話 問	0
<u>~</u> 犯	電話	话 確 認	0
延 数	医 療	機関紹介	1
	市	町	3
	そ	の 他	2

#### 工 聴覚専門相談

聴覚障害を早期に発見するとともに、児の言語発達への不安を持つ保護者のサポートや児の早期療育に向けた支援を行うため言語聴覚士による相談指導を実施した。

開催	相談	者数		相談契機	-		処	遇	
回数	実 数	延 数	市町	幼稚園等	保護者	終結	再予約	医療機関紹 介	市町
4	9	13	7	2	0	2	7	3	1

#### オ 集団指導

医療的ケアを必要とする児の交流会

医療的ケアを必要とする児と保護者を対象に、参加者同士、育児に関する悩みや思いを共有し、交流を行うことで、育児不安やストレスの緩和を図る。

対象:医療的ケアを必要とする児とその保護者

開催日	内容	スタッフ	参加者数
平成 27 年	ふれあい遊び	保育士·保健師·管理栄養士	4組 7人
5月14日	交流会	歯科衛生士	(児1, 母4,兄弟2)
平成 27 年 7月29日	ふれあい遊び 交流会	保育士·保健師·管理栄養士 歯科衛生士	10 組 20 人 (児 7,母 10,父 1, 兄弟姉妹 2)
平成 27 年	ふれあい遊び	保育士·保健師·管理栄養士	8組 16人
10 月 14 日	リハビリのお話、交流会	歯科衛生士、理学療法士	(児8,母8)
平成 27 年	クリスマス会	保育士·保健師·管理栄養士	7 組 14 人
12 月 17 日		歯科衛生士	(児 6, 母 7、兄弟姉妹 1)
平成 28 年	ふれあい遊び	保育士·保健師·管理栄養士	8 組 14 人
3 月 3 日	食べ方のお話、交流会	歯科衛生士	(児 4,母 8 兄弟2)
計5回			実 16 組 34 人 延 37 組 71 人

#### カ 養育又は養育体制の整備

養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康な生活をするために、医療・福祉等の関係機関と連携し、養育環境を整え、人材の育成や必要な資源の開拓等を行う。

(小田原保健福祉事務所、小田原児童相談所と合同開催)

開催日	内容	講師	参加者数
平成 27 年 8月14日 8月27日 9月10日	「コモンセンス・ペアレンティング(CSP)体験研修」 1日目:わかりやすいコミュニケーション 2日目:良い結果・悪い結果 3日目:効果的な誉め方	小田原児童相談所・開成町・大井町 職員(コモンセンス・ペアレンティング トレーナー養成講座受講済み職員)	延 30

#### (小田原保健福祉事務所と合同開催)

開催日	内 容	講師	参加者数
平成 27 年 11 月 16 日	小田原市小児科医会例会 講演会 「法医学からみた子どもの虐待~身体的虐待やネ グレクトの兆候に気づき・つなぐために~」	横浜市立大学医学部医学科 法医学教室 南部 さおり 氏	47
平成 28 年 2月23日	小田原市立病院と母子保健担当者連絡会「ハイリスク妊産婦の産前、産後のメンタルヘルス ~ 母親支援のあり方」	北里大学看護学部看護学科 准教授 新井 陽子 氏	18

### キ ハイリスク母子支援研修

疾病や障がいを持ち長期に療養を必要とする児の発育発達やその対応を理解し、母の精神面を支援することができるように管内の母子保健担当職員等を対象に研修を開催した。

(単位:人)

開催日	内 容	講師	参加者数
平成 27 年 10 月 14 日	「運動発達を促す関わりについて」	西湘病院 リハビリテーション科 室長(理学療法士) 飯田員頒 氏	16

#### ク 食物アレルギー予防等講演会

こどもの食物アレルギーの理解と対応について適正な知識の普及を図るため、管内小・中学校教職員、幼稚園・保育園職員及び母子保健担当職員等を対象に講演会を実施した。

開催日	内 容	講師	参加者数
平成 27 年 7 月 31 日	第1回 「食物アレルギーの基礎知識と最近の治療法 について」	神奈川県立足柄上病院 小児科医師 奥 典宏 氏	47
平成 27 年 8 月 28 日	第2回 「食物アレルギーとアナフィラキシー対応」 (エピペンの実習を含む)	神奈川県立足柄上病院 小児科医師 奥 典宏 氏	43

#### ケ すこやか親子担当者等連絡会

地域保健・母子保健の立場から児童虐待の未然防止に係る取組みを推進するために、所内関係者による連絡会を実施し、処遇検討や所内の体制整備等について検討した。

開催回数 3回

## コ 子どもグループ活動(生活福祉課主催)

長期学校休業期間に実施している子どもグループ(被保護世帯における子どもの発達支援事業)への支援を行った。

計9回 118人

### サ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業

地域で禁煙をすすめる気運を高め、子どもたちがたばこの煙のない環境で生活ができることを目的に、 平成 17 年度より 3 年間実施してきた事業成果をふまえ、平成 20 年度からは「たばこを吸わない世代を育てよう!小さい頃から伝えよう たばこの正しい知識」をスローガンに禁煙の普及啓発を行っている。

27年度も継続して、管内幼稚園·保育園から協力を得て、幼児期への防煙教育の推進に係る普及啓発 を行った。

内容	実施期間	内容	参加者数等
	平成 27 年 5 月 31 日 ~ 6 月 6日	あしがら禁煙キャンペーンの実施 街頭キャンペーン 庁内でのキャンペーン ・展示: たばこに関する知識とオリジナルグッズ ・リーフレット、ゆらゆら金太郎、オリジナルメモ等の配布	街頭キャンペーン 700 部がん検診普及啓発キャンペーン 120 部合庁でリーフレット等を配布60 部
普	6月9日~ 6月 13日	庁内及び管内市町イベントにて普及啓発資料の配布 ・あじさいまつり	リーフレット等の配布 800 部
及	平成 27 年 9 月	ふじのくに健康長寿サミットでゆらゆら金太郎等の配布	ゆらゆら金太郎配布 134 個
啓 発	平成 27 年 5 月	管内保育園·幼稚園への普及啓発 在園年長児への防煙教育普及啓発用ぬりえ・リーフレットの配布依頼	管内幼稚園・保育園に配布 ぬりえ 1150 枚 リーフレット 1370 枚配布
	平成 27 年 12 月	平成 28 年分 禁煙金太郎カレンダー配布	管内全幼稚園、保育園、 子育て支援センター、各保 健福祉事務所・センター 1市5町に配布(71部)
	常設	・たばこに関する情報掲示 (ゆらゆら金太郎、ぬりえ、 オリジナルメモ、メッセージ集配布) ・所内のぼり旗の設置	
		所内ホームページの更新	
教 相 育 談	随時	各種母子保健事業において実施	
調査	平成 27 年 4 月	1 市 5 町において「足柄上地域妊産婦とその家族への禁煙支援のための実態把握」(平成 20 年 4 月 ~ 開始) 平成 26 年分集計	母子健康手帳交付時640名 妊娠期間664名 育児期間中 ·3 か月児健診時664名 ·1.6 歳児健診時678名 ·3 歳児健診時803名
研修	平成 28 年 3 月 9 日	母子保健担当者研修 「妊産婦とその家族への禁煙支援事業の評価につい て~平成 20 年度から 26 年度の傾向分析」 講師 東海大学医学部基盤診療学系公衆衛生学 非常勤准教授 渡辺 良久	11 名
関係	平成 27 年 6 月 26 日	第1回 子育て支援に係る担当者会議	1部 11名 2部 21名
関係機関会議	平成 27 年 9月 18日	第2回 子育て支援に係る担当者会議	1 部 14 名 2 部 10 名
議	平成 28 年 3 月 9 日	第3回 子育て支援に係る担当者会議	11 名

## (3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

妊娠、出産しやすい環境づくりのための周知啓発や、児童虐待のハイリスクである望まない妊娠等に焦点をあてた研修会を開催した。

開催日	内 容	講師	参加者数
平成 27 年 10 月 23 日	乳幼児の運動発達の理解 ~基本的な発育発達の理解を深めるため に~	元横浜総合リハビリテーションセンター 発達神経内科医 林万り 氏	11
平成 27 年 12 月 17 日	子育て中のあなたと大切な人のために、知っておきたいこと(メンタル・たばこ編)	医療法人社団碧水会 長谷川病院精神科医師 原田久 氏	30
平成 28 年 1 月 14 日	児童虐待予防に向けた妊娠期からの切れ 目のない支援について	横浜市立大学医学部 医学科 法医学教室 助教 南部さおり 氏	59
平成 28 年 1 月 27 日	妊娠期からの切れ目のない子育て支援の 重要性について	北里大学看護学部 生涯発達看護学 准教授 新井陽子 氏	18

## (4) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び管内1市5町が実施する子育て支援事業が円滑に行われるために、各機関の役割を理解するとともに効果的な連携について検討し、管内の母子保健施策の向上を図った。

ア 母子保健委員会 (単位:人)

開催日	内容	場所	委員数
平成28年1月27日	・ 母子保健活動の実施状況について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について ・ 妊娠期からの切れ目のない子育て支援について	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	14

## イ 子育て支援に係る担当者会議

開催日	内容	場所	参加者数
平成27年6月26日	第 1 部     平成 27 年度母子保健事業について     妊娠期からの子育て支援について     妊産婦とその家族への禁煙支援事業について     子育て世代包括支援センターについて等	小田原保健福祉事務所	11
	第2部 ・ 各所における今年度の母子保健事業について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業 ・ 情報交換	・ 足柄上センター	21
平成27年9月18日	第1部 ・ 妊娠期からの子育て支援について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について ・ 「食物アレルギー教室 食物アレルギーの治療 について」 小児科医長 奥 典宏	足柄上病院	14
	第2部 ・ 妊娠期からの子育て支援について ・養育支援連絡票の活用について ・・妊娠 SOS かながわについて		10
平成28年3月9日	・妊娠期からの切れ目のない子育て支援について ・今年度および次年度の母子保健事業の取組と課 題について ・妊産婦とその家族への禁煙支援事業について	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	11

#### (5) 思春期保健事業

思春期の男女を対象として、思春期に特有の身体と性の不安や悩みに対する相談に応じるとともに、学校の養護教諭と連携し思春期にある男女の心身の健全な成長を図った。

ア 思春期相談 (単位:件)

			相方	談法	相	談	者				村	目言	炎「	为 有	容					Į	事 彳	<b>乡</b> 扌	自導	Í	
		計	電	面	本	父	そ	計	身	性	妊	結	病	友	家	学	そ	計	助	面	電	訪	医療	他	そ
Σ	☑分	想從数)						和談内容)		に関				人	族	校		事後指導)	言	接	話	問	機関	機関	
		数					の	公(4)		する				G 1.	G 1J	のこ	0	導	指	継	継	継	医療機関受診勧奨	IJ	の
			話	接	人	母	他		体	こと	娠	婚	気	ع	ح	ح	他		導	続	続	続	勧奨	紹介	他
	計	7	7		1	6		11	1	1			6		3			7	3				1		3
	/学生																								
L	<b>哼</b>	2	2			2		2					2					2							2
男	鄗姓	1	1		1			1		1								1	1						
	その他																								
	炉生	4	4			4		8	1				4		3			4	2				1		1
<b> </b>	中学生																								
女	献生																								
	その他																								

### イ 思春期保健研修会

管内の高等学校の養護教諭を対象として、地域と学校が連携を密に図りながら、思春期特有のさまざまな問題に対応するため、思春期保健に関する共通の課題に係わる専門的な知識について、小田原保健福祉事務所と合同で研修を行った。

開催日	内 容	場 所	参 加 者	参加者数
平成 27 年 11 月 13 日	・思春期保健における児童相談所の相談の現状とかかわり・「望まない妊娠を防ぐために」妊娠・出産支援体制づくり事業について	小田原保健 福祉事務所	県西地区高等学校·養護学校の養護 教諭、児同相談所·保健福祉事務所・ センター保健師	13

### (6) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

#### ア 健康相談

女性は女性固有の機能を有するため、特に、思春期から更年期にかけて各自の健康状態に応じ、生涯を通じた健康の保持増進に対する自己管理ができるよう支援を行った。

- (ア) 一般相談 40件
- (イ) 専門相談 相談回数 3回9件(平成27年7月3日、11月6日、平成28年3月4日)

件数		相	談方	法是	别		相	淡回	数是	削(実	【人員	)	木	目談	者別				相談	契機別			
计数	電	話	面	接	その	他	初	回	2	□	3 回以	上	本	人	他	厶	報	市	町	当所事業	7	7	の他
9			9				7	•	2	2			9	)		•	2		3	4			
		4+	‡数								主		訴	ŧ	別	(延	数)						
区分			F数 €数)	女	壬娠	j	避妊		不妇	E	性		ンタ. ケア		婦人科	更	年期	性	撼染	泌尿	器	7	の他
計			11										8		2		1						
10 歳代	ť																						
20 歳代	ť		2										2										
30 歳代	ť																						
40 歳代	ť		5										4		1								
50 歳代	ť		2										1				1						
60歳代	止		2										1		1								

#### イ 健康教育

正しい「妊娠・出産」「妊娠適齢期」「女性特有のがん」「喫煙の害」など、正しい知識と情報を提供すると共に、将来を見通しライフプランを考えることができるよう普及啓発を図った。

実 施 日	実 施 場 所	対 象	参 加 者 数	備考
平成 27 年 4 月 17 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	看護学生·栄養学生· 歯科学生	35 名	男 3 名 女 32 名
平成 27 年 6 月 4 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	子育て中の女性等	72 名	男 0 名 女 72 名
平成 27 年 6 月 26 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	子育て支援センター職員 等	21 名	男 0 名 女 21 名
平成 27 年 8 月 17 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	思春期の子ども、ボランティア	15 名	男 2 名 女 13 名
平成 27 年 8 月 28 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	保健師学生	1 名	女1名
平成 27 年 9 月 4 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	看護学生·栄養学生· 歯科学生	42 名	男 8 名 女 34 名
平成 27 年 12 月 4 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	保育士·幼稚園教諭等	20 名	男 2 名 女 18 名

## **(7) 子ども未来コーナー**(子育て情報コーナー)

当所が保有している母子関係の保健・福祉データや書籍等について、「子ども未来コーナー」(子育で情報コーナー)として設置し、従来からの保健指導だけでなく、書籍を通した子育て支援を行った。

- ・場 所 足柄上合同庁舎玄関ホール
- ・内 容 母子関係の一般書籍、絵本、月刊誌(チャイルドヘルス)、「慢性疾患の親の会」 等の会報
- ·対 象 一般県民
- ·貸 出 一人一冊、貸出期間:2週間

## 2 歯科保健

歯及び口腔の健康づくりを推進するため、委員会の開催や地域で活動する人材育成を行った。また、う蝕や歯周疾患の予防のための事業及び障害のある方や在宅療養者等の方に対しては、合わせて摂食機能発達支援等も実施した。

また、今年度新たに、口腔ケアに係る地域連携を推進するため、モデル病院の看護職員を対象に、地域口腔ケア連携推進事業を実施した。

## (1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町が実施している幼児歯科健診事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を保持すると思われる幼児を早期に把握し、う蝕の多発・重症化を抑制するための歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施し、リスク要因の低減化を図った。

#### ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位:人)

	受	診 者 数(	(延)	予防処置者数(延)							
実施回数	計	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化物夜みがき	フッ化ジアンミン銀				
44	310	112	198	307	235	25	47				

#### イ 初診者の把握経路

(単位:人)

	± m 4		÷⊥		市 町	事 業		保健福祉事
	市町名		計	1.6 歳児	2 歳児	歯科教室·相談	その他	務所事業
	計		112	35	47	26	3	1
南	足柄	市	46	12	18	15		1
中	井	町	2	1	1			
大	井	町	17	6	8	2	1	
松	田	町	13	4	5	2	2	
Щ	北	町	16	9	5	2		
開	成	町	18	3	10	5		

#### ウ 初診者のう蝕り患状況

	市町名			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
	計 112		112	13	34	65
南	足柄	市	46	4	14	28
中	井	囲丁	2	1	0	1
大	井	囲丁	17	1	5	11
松	田	囲丁	13	2	3	8
山	北	囲丁	16	1	7	8
開	成	囲丁	18	4	5	9

## (2) 障害児者等歯科保健事業

障害児等は歯科疾患にかかりやすく治療には困難を伴う場合も多いことから、早期から継続的に歯科検診・歯科保健指導・予防処置等を実施した。さらに摂食・嚥下機能発達の支援が必要な児への「食べ方相談」も行った。

#### ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位:人)

宇佐	同粉	受診	者数		実施内容内訳(延数)									
夫心	実施回数 実人数 延人数		延人数	口腔内診査	腔内診査   歯科保健指導   予防処置   摂食相談・扌									
個別	25	31	79	70	69	42	11	3						
集団	6	32	45	45	45									
計	31	63	124	115	114	42	11	3						

個別実施のうち一回は専門医による専門摂食機能相談会(4名参加)。また、その他は栄養士・保健師指導

### イ 年齢別受診状況

区分	合計	6 歳以下	7~19歳	20 歳以上
初診	37	37		
再診	85	77	8	

## (3) 歯周疾患予防対策事業(歯ぐき検診)

歯周疾患を予防するために、成人(主に妊産婦)を対象に歯ぐきの検診、保健指導、歯みがき指導を行った。

#### ア 歯科検診・保健指導

(単位:人)

実施回数	2	受 診 者 葬	效
(回)	計	男 性	女 性
11	27		27

### イ 疾患状態別状況(初診)

年齢区分	計	健康	歯 肉 出 血	歯 石沈 着	浅 い ポケット	深 い ポケット	機能喪失	その他
計	27	5	3	3	15	1		
20~29 歳	6	1		1	4			
30~39 歳	18	3	3	1	11			
その他	3	1		1		1		

## (4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者の自立と介護支援の一環として、QOL(生活の質)の向上をめざした口腔内清掃や、口腔諸機能の維持・回復を図る機能訓練などの口腔ケアを訪問して行った。

ア 訪問状況 (単位:人)

	訪問者数							延	従	<b>事</b> 者	<b>当数</b>		
<del>□</del> 1 *h		延 人 数						科	医	師	1		
実人数	計	6歳以下	7~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上	当所	歯科	斗衛生	ŧ±	3		
2	3	3					委嘱	歯毛	斗衛生	ŧ±			

イ 疾患別訪問状況 (単位:人)

								( ' ' ' ' ' ' ' ' ' '
市町名		名	計	慢性疾患児 ・障 害 児	特定疾患	脳血管疾患 後 遺 症	認知症	その他
計 2(3)		2(3)						
南	足柄	市						
中	井	町						
大	井	町	1(2)	1(2)				
松	田	囲丁						
Щ	北	囲丁						
開	成	町	1(1)	1(1)				

実人数(延人数)

## (5) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について関係機関・団体等と検討、協議して、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、委員会を開催した。

#### ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会・小委員会開催状況

区分	開催日	内 容	出席者数
小委員会	平成 27 年 11 月 27 日	1 足柄上地域の歯科保健事業について 2 管内における県計画の前期推進方針の進捗状況について 3 管内における摂食機能発達支援体制の充実について 4 その他	11
委員会	平成 28 年 2 月 4 日	1 足柄上地域の歯科保健偉業実施状況について 2 足柄上地域における神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画の取り組み状況について 3 摂食機能発達支援体制の充実について 4 在宅療養者等の口腔ケアにおける地域連携の推進について 5 その他	14

## (6)歯の健康づくり事業(健口かながわ5か条の普及)

生涯にわたる歯と口腔の健康を保持増進するために、子どもから高齢者まで全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」を、健康教育及び歯科保健指導時に合わせて、リーフレット等を用いて普及啓発を行った。

(単位:人)

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不明	総計
普及人数	87		6	131	118	67	409

### (7) 8020運動推進員養成事業

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、8020 運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを 推進するために養成された 8020 運動推進員に対し、管内市町及び関係機関・団体等と連携して、推進員が 自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を実施した。

#### ア 8020運動推進員養成研修受講状況(健康増進課主催)

(単位:人)

市町名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
受講者数	10	6				2	18

#### イ 8020運動推進員育成研修開催状況

1 00-02	E新压定只有戏机修用压水ル		(十世・八)
開催日	内容	講師	参加者数
平成 27 年 6月 29 日	1 お口の体操 2 お口の機能チェック 3 活動相談&活動紹介		8020 運動推進員 7 足柄歯科衛生士会 2
平成 27 年 9月 17 日	1 活動相談&活動紹介 2 歯ぐき爽快ブラッシング		8020 運動推進員 5
平成 27 年 10 月 30 日	<ul><li>1 健口体操の基本と効果的な媒体の 活用について</li><li>2 舌体操媒体の作成と練習</li><li>3 8020 運動推進員養成研修受講修了 証の授与</li></ul>	小田原歯科衛生士会会長 遠藤道代氏	8020 運動推進員 11 市町保健師 2
平成 27 年 11 月 25 日	1 「健口体操の楽しい伝え方」 ~プロのテクニックから学ぼう~ 2 8020 運動推進員の活動紹介 3 グループワーク 「自分たちの活動の中における健口体操の 普及方法について」	1 健康運動指導士 原 眞奈美氏 2 南足柄市 8020 運動推進員 1名	8020 運動推進員 16 市町保健師 1
平成 28 年 2 月 16 日	<ul><li>1 「人前であがらずに話したり、お口の体操を披露するコツ」</li><li>2 活動報告会</li></ul>	1 (社)あがり症克服協会 理事長 鳥谷 朝代 氏 2 松田町 8020 運動推進員3名 山北町 8020 運動推進員3名	8020 運動推進員 38 (管内 25、管外 13) 県職員 2 市町職員 2 足柄歯科衛生士会 4

## (8) 健康教育

ア 市町等からの依頼に応じて、健康教育を実施。

			参		内容件	数(複数	計上)	上)				
日時	区分	対象	加者数	う蝕 予防	歯周病 予防	口腔機能発達支援	高齢者・ 療養者 口腔ケア	その他				
平成27年6月18日	母子	開成町子育てフォーラム	17	1		1						
平成27年7月21日	老人	松田町おーい元気会	13		1		1	1				
平成27年7月24日	老人	松田町おーい元気会	18		1		1	1				
平成27年7月27日	老人	松田町おーい元気会	20		1		1	1				
平成28年1月27日	成人	衛生委員会	12		1			1				
平成28年3月 3日	平成28年3月 3日 母子 医療的ケアが必要な児の 交流会		14			1						
	į	 ;†	94	1	4	2	3	4				

## (9)人材育成

ア 歯科保健に関する人材育成

(	単位	:	人	)

	実施回数	人数(延数)
足柄歯科衛生士会活動支援	2	34
専門摂食機能相談会	1	8
山北町健康普及員研修会	1	37
南足柄市元気サポーター養成講座	1	15
開成町健康普及員研修	1	12
食生活改善推進員養成講座	1	18
8020 運動推進員活動支援	7	12
新採用歯科衛生士歯科保健行政研修	2	4
計	16	140

## (10) 地域口腔ケア連携推進事業

病院を起点とした地域口腔ケア連携推進のため、地域歯科医師会の協力を得ながら、モデル病院の看護職員等を対象に口腔ケアに関する研修及び技術支援を行った。

ア 研修 (単位:人)

実施日	内容 ・ 講師	参加者数
平成 27 年 9月 7日 平成 27 年 10 月 5日	1 講演「病院における口腔管理システムと口腔乾燥症への対応」 講師:神奈川歯科大学口腔外科 岩渕博史(准教授)	37
平成 27 年 9月 14 日 平成 27 年 10 月 22 日	<ul><li>2 実習 口腔ケアの相互実習 講師:当所歯科医師・歯科衛生士、足柄歯科衛生士会2名</li></ul>	30

## イ ベッドサイドにおける口腔ケアの助言・指導(延数)

	実施回数	助言・指導実施	助言・指導実施	見等	学者	助言者		
		患者数	看護職員数	病院職員	地域関係者	足柄歯科医師会 足柄歯科衛生士会	1名(3回) 1名(7回)	
	7	38	38	15		当所歯科職	2名(7回)	

## (11) 三歳児歯科健康診査結果(参考資料)

平成9年度より管内市町で実施している。

	1 73% 0	汉57日	う蝕り患	Э	歯 数	汝			う蝕の型	型別分類	(人数)	
市町名 年度	対象者	一 受 (率)	者数 (率)	総数	未処 置歯	処置 歯	一人平 均う歯 数	A 型	B 型	C1 型	C2 型	D型 (再掲)
平成23年度	921	882 (95.8)	156 (17.7)	523	470	53	0.59	104	41	2	9	23
平成24年度	860	839 (97.6)	110 (13.1)	417	373	44	0.49	81	18	3	8	11
平成25年度	903	873 (96.7)	107 (12.3)	336	316	20	0.38	82	21	1	3	14
平成26年度	867	862 (99.4)	140 (16.2)	523	452	71	0.61	97	39		4	10
平成27年度	814	789 (96.9)	98 (12.4)	363	329	34	0.45	69	26	1	2	7
南足柄市	338	332 (98.2)	33 (9.9)	154	131	23	0.46	24	8	0	1	1
中井町	50	43 (86.0)	2 (4.7)	14	14	0	0.33	0	2	0	0	0
大 井 町	114	108 (94.7)	25 (23.1)	72	68	4	0.67	17	7	1	0	3
松田町	79	81 (102.5)	8 (9.9)	31	29	2	0.38	6	2	0	0	2
山北町	69	63 (91.3)	6 (9.5)	22	22	0	0.35	3	3	0	0	0
開成町	164	162 (98.8)	24 (14.8)	70	65	5	0.43	19	4	0	1	1

<sup>(</sup>注) う蝕の型別分類

- A 型 上顎前歯部のみ、または臼歯部のみにう蝕がある者
- B 型 上顎前歯部および臼歯部にう蝕がある者
- C1 型 下顎前歯部のみにう蝕がある者
- C2 型 下顎前歯部と他部位にう蝕がある者
- D 型 6 本以上う蝕がある者(神奈川県独自で重度う蝕者として再掲する)

## 3 栄養改善活動

地域の総合的な栄養・食生活対策の推進を図るため、関係機関・団体等と連携し、地域食生活対策推進協議会を開催した。また、健康増進法に基づき、特定給食施設等に対し、給食運営や栄養管理の充実のため個別指導や講習会等を行うとともに、栄養表示の普及啓発に向け、栄養表示普及啓発講習会、食品製造業者を対象とした栄養表示適正化指導を実施した。

## (1) 栄養·食生活対策事業

#### ア 栄養・食生活対策推進事業

地域における総合的な食生活対策の推進を図ることを目的に、地域食生活対策推進協議会、部会を開催した。

#### (ア)地域食生活対策推進協議会・部会開催状況

(単位:人)

区分	開催日	内 容	参加者数
協議会	平成28年2月24日	・「食からの循環器疾患対策」 (1)今年度の事業実施報告 (2)食事の傾向に関するアンケート調査の解析及び 施策への活用について (3)足柄上地域における方策の検討 管内各市町において進めている循環器疾患対策事業を、 より効果的なものとするための基礎データについて、市町 や関連団体の協力を得て、足柄上センターが提供した。	12
部会	平成27年10月8日	・「食からの循環器疾患対策」 食事の傾向に関するアンケート調査について (1)実施状況について (2)解析・まとめ方について	6

#### 市町支援

管内市町の事業実施のための企画・業務等の支援を行った。

#### · 企画·業務支援

市町栄養業務連絡会議 ------ 2回 食生活改善推進員養成事業担当者連絡会議 ---- 3回

#### ・ 技術支援

食生活改善推進員養成講座支援 ------ 2回 足柄上郡心身障害児など地域訓練会----- 1回

## (イ) 栄養・食生活対策支援事業

栄養改善をはじめとする健康づくりや生活習慣病予防などの普及啓発のために、食品や食生活に関する知識や実践技術の教育を行った。

区分	集団	指 導	
区分	回数	参加者数	
職域等と連携した生活習慣病予防対策	1	90	事業所への出前講座
その他 栄養・食生活対策推進事業	1	69	食生活改善推進員プロック別研修
ıı .	1	25	依頼講座(山北町元気で健康を楽し む会)
II .	4	122	子どもグループ調理実習等
II .	2	35	1市5町食生活改善推進員養成講座
計	9	341	

### (ウ)地域人材の育成

地域栄養士等指導事業

地域で活動する在宅栄養士の指導等を行った。

区分	開催回数	参加者数
在宅栄養士研修	8	62
行政栄養士等指導	6	8

### 地区組織等の育成

食生活改善推進団体「いくみ会」等のボランティアが組織的に活動を展開できるようリーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会等の援助を行った。

区分	開催回数	参加者数
食生活改善推進員リーダー の育成指導	11	662
地域リーダーなど育成指導	1	25

#### (エ)管理栄養士の臨地実習指導

区分	コース数	学生数	期間
臨地実習生 (管理栄養士等)	5	16	H27.5.11 ~ 5.15 保健福祉大学(3人) H27.6.8 ~ 6.12 鎌倉女子大学(4人) H27.9.14 ~ 9.18 文教大学(2人) H28.2.1 ~ 2.5 関東学院大学(3人) H28.2.15 ~ 2.19 相模女子大学(4人)

#### イ 専門的栄養指導・食生活支援事業

社会の変化に伴い、食生活や生活習慣に起因するところが大きい慢性疾患や長期療養の必要がある疾患が増加していることから、それらの疾病の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための教育、技術の改善を推進した。

### (ア)専門的栄養指導

各種疾病別栄養指導教室

疾病の予防、治療の両面から、食生活の正しい知識及び実践技術の指導を行った。

教 室 名	対象疾患名	コース数	延日数	延参加者数
糖尿病等食生活改善支 援プログラム(生活保護 受給者)	糖尿病合併症等	1	3	10
足柄上郡心身障害児等 地域訓練会	障害児·者	1	1	13
医療的ケアの必要な児 交流会	その他	1	5	71

#### 食生活相談

疾病を有する患者等に対して、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。

(単位:件)

疾病名	実人数	延人数	糖尿病合併症	脂質異常症· 肥満合併症	ハイリスク 児	高齢者等 の低栄養	脳血管 疾患	学童思春期・やせ	骨粗しょう 症・高血 圧	下痢・便 秘等の胃 腸症状
相 談件 数	35	326	5	33	26	136	9	2	2	113

#### (イ)食生活支援担当者等研修会

地域での食生活支援に関わる行政職員や食生活改善推進員等に対し研修を行った。

実施日	実 施 内 容
平成27年 6月23日	講演「給食施設で働くあなたに知っておいてほしい高血圧症の話」 講師 神奈川県立足柄上病院 循環器内科部長 常松尚志 氏 参加者 食生活改善推進員、市町関係者等 3名
平成 27年 9月 16日	講演「特定給食施設における災害時の食環境整備について」 講師 曽我病院 栄養科長 西宮弘之 氏 参加者 食生活改善推進員、市町関係者等 5名
平成 28 年 2 月 18 日	講演「子どもを取り巻〈食の現状~食を通して育つもの、育てたいもの~」 グループワーク 講師 相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 教授 堤ちはる 氏 参加者 食生活改善推進員、市町関係者等 9名
平成 28 年 2 月 24 日	講演「データを活かした栄養・食生活対策事業について」 講師 神奈川工科大学 応用バイオ科学部栄養生命科学科 原島恵美子 氏 参加者 食生活対策推進協議会委員、市町関係者等 17名

## ウ 栄養表示等適正化推進事業

## (ア)普及啓発講習会

	集団				
区分	回	数	人	数	
消費者	8		219	9	
その他 (神奈川県食の安全・安心基礎講座)	1		32	)	
合計	9		25	1	

## (イ)事業者に対する表示適正化指導(健康増進法)

内容	分	特別用途食品	特定保健用 食品	虚偽誇大表示	合計
事前相談・	件数	0	0	0	0
指導	延回数	0	0	0	0
	件数	0	0	0	0
適正化指導	延回数	0	0	0	0
	改善確認数	0	0	0	0

## (ウ)事業者に対する表示適正化指導(食品表示法)

			食品表示法						
区	分		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品	
内容		加工	生鮮	添加物	加工	生鮮	加工	生鮮	
		食品	食品	冰小山松	食品	食品	食品	食品	
事前相	件数	5	0	0	0	0	0	0	0
談·指導	延回数	7	0	0	0	0	0	0	0
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
適正化	延回数	0	0	0	0	0	0	0	0
指導	改善 確認数	0	0	0	0	0	0	0	0

## (エ)消費者からの相談 0件

(才) 表示食品調査 0件

(カ) 立入調査・収去(健康増進法・食品表示法) 0件

## (2) 特定給食等指導事業

健康増進法・県条例等に基づき、給食施設に対して栄養管理等の上で必要な援助、指導を行い、喫食者や職員などの生活習慣病予防対策の推進や、健康・栄養教育の支援を行い、地域の健康づくりを推進した。

### ア 特定給食施設等講習会・種別講習会

給食施設の従事者、管理者等を対象に衛生管理、栄養管理等に関する認識を深め、給食を通して 給食利用者の健康増進を図るため講習会を実施した。

区分	実施 回数	開催日	参加 施設数	参加 者数	内容
計	2	-	104	125	-
全体講習会	2	平成27年 6月23日	73	92	・講演「給食施設の衛生管理について」 講師 当所 生活衛生課 食品衛生監視員 ・講演「給食施設で働くあなたに知っておいてほしい高血圧症の話」 講師 神奈川県立足柄上病院 循環器内科部長 常松尚志 氏
		平成27年 9月16日	31	33	・「特定給食施設における災害時の食環境整備について」 講師 曽我病院栄養科長 西宮弘之 氏

注 特定給食施設...1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設(健康増進法第20条第1項)

### イ 健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導

(単位:件)

						内	訳		
				対象施設数	管理栄養士 の み	管 <del>野養士</del> 及び栄養士	栄養士 の み	未配置施設	指導回数計
指管	学		校						
	病		院	2	1	1			2
定埋	介護	保健旅	钷						
施養	老人	福祉旅	詖						
設士	児童	福祉旅	酿						
	社会	福祉旅	酿						
必	事	業	所	3	3				3
置	寄	宿	舎						
	小		計	5	4	1			5
424	学		校	16	5	1	10		16
指	病		院	1		1			1
百百族	介護	保健旅	钷						
7 3 設 5 0 を	老人	福祉旅	酿						
1日750食以上1日750食以上	児童	福祉旅	酿						
以及う	社会	福祉旅	豉						
1日750食以上又は上畑設を除く)	事	業	所	3			2	1	3
は	寄	宿	舎						
	小		計	20	5	2	12	1	20

	<del></del>	٤ 5	2		3		5
氇		-					
1日250食以発定施設を除く)			1	2			3
1日250食以上又は上畑設を除く)	老人福祉施記	+	-	3			4
A A B B	児童福祉施証	+			8	2	10
以立く	社会福祉施証		1			1	2
上至	事業				1	5	7
は	寄宿翁	à					
	小 i	† 29	4	5	12	8	31
<del>ਟ</del>	学林	रे 4			1	3	4
o o	病	रे 2		2			2
他	介護保健施語	<b>2</b>					
o	老人福祉施証	殳 4	1	1	1	1	6
給	児童福祉施証	3 4	1		1	2	4
食	社会福祉施証	ያ 2			1	1	2
	事業	Ť 9		1	1	7	9
施	寄宿舎	<del>1</del> 4				4	5
設	そ の ff	b 5			2	3	5
	小	† 34	2	4	7	21	37
合	Ē	88	15	12	31	30	93

#### 注 管理栄養士必置指定施設

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する特定給食施設であって、継続的に 1 回 300 食以上又は 1 日 750 食以上の食事を供給するもの(病院、介護老人保健施設)
- 2 1以外の管理栄養士による特別な栄養管理を必要とする特定給食施設であって、継続的に1回500食以上又は1日1,500食以上の食事を供給するもの(福祉施設、事業所等)

## (3) 地域保健活動推進者研修事業

ア 地域保健活動推進研修(食育研修)

地域において、食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

開催日	主 な 内 容	参加者数	対 象 者
平成28年 2月18日	・講演 「子どもを取り巻〈食の現状 ~食を通して育つもの、育てたいもの~」 講師 相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授 堤ちはる 氏	24	地域の食育担当者、 給食施設の関係者、 行政機関の食育関係 者等

## (4) 栄養情報の収集とその活用

## ア 国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査

調査地区	調査日	調査対象世帯数	調査実世帯数	調査内容
中井町井ノ口	平成 27 年 11 月 9 日 ~ 10 日	25(64 名)	19(44 名)	栄養摂取状況調査、生活 習慣調査、身体状況調査

## イ その他 調査・研究

1_ その他 調査・研究	
調査·研究名	内容(目的、方法、成果等)
食事の傾向に関するアンケート調査	【目的】足柄上センター管内の住民等の食事の傾向を把握することにより、行政等が栄養・食生活対策事業をより効果的に実施するための基礎データを得ることを目的とする。 【対象・方法】管内の市町、食生活改善推進団体いくみ会、足柄上センター等が実施する事業に参加する対象者や足柄上センター管内の特定給食施設の利用者等に対して、平成27年4月1日から平成28年1月28日まで調査票を配布し、回収した。【回収数】配布8,969回収6,909回収率77.0%有効回答数6,182【データ解析】神奈川工科大学所属の協議会委員の協力を得て、SPSSで解析。 【成果】管内各市町において進めている循環器疾患対策事業を、より効果的なものとするための基礎データについて、市町や関連団体の協力を得て、県(足柄上センター)が提供した。配布・回収は市町と関連団体、県が連携して行い、集計・解析は県という役割分担を検討し、相互の連携を図りながら進め、管内全体で取組みを進めることが出来た。 偏りなくデータを集めるよう工夫した結果、非常に多くのアンケートを回収し、市町ごとにデータの解析を行うことが出来た。その結果は、市町それぞれの特徴が現れたものとなり、協議会においても委員からの反響が大きく、効果的な取組に役立てられるデータをお返しすることが出来た。 調査データについては、食生活支援担当者等研修会を協議会と同時開催することで、解析に協力いただいた協議会委員から直接講義していただき、効果的に栄養・食生活対策事業に活かしていくための知識、技術の習得をすることが出来た。(テーマ)「データを活かした栄養・食生活対策事業に活かしていくための知識、技術の習得をすることが出来た。(テーマ)「データを活かした栄養・食生活対策事業について」
	I

# 4 救急医療啓発事業

救急法に関する知識と応急手当の実技講習会を開催し、不慮の事故を防止し、とっさの時に役立つ知識と技術を身に付ける機会とした。

開催日	内 容	講師	対 象	参加者 数
平成 27 年 9月 10日	「いざというときにあわてないために」 実習:救急法の実際 (AED、心肺蘇生法等)	小田原消防本部 足柄消防署職員	介護事業所 合同庁舎職員	36
平成 27 年 12 月 4 日	「子どもに起こりやすい事故とその対応」 乳幼児の事故予防と応急手当 心肺蘇生法 AED の実技	昭和大学病院小児 救急看護認定看護師 飯村 知広 氏 安藤 美奈子氏	幼稚園・保育園・子 育て支援センター 職員・ファミリーサポ ートセンター職員・ 保健師	21

## 5 がん・健康増進

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、がん検診受診率の向上を目指し、地域のニーズや実情に応じて企業や県民にがんに、担当者会議や普及啓発を実施した。

### (1)健康增進事業、特定健診·特定保健指導担当者会議

管内における健康増進・高齢者保健福祉施策の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に、担当者会議を実施した。

(単位:人)

開催日	内容	参加者数
平成27年 5月18日	・ 各市町及び保健福祉事務所における健康増進事業(がん検診、健康教育)について ・ 足柄上病院におけるがん検診や健康教育について ・ その他 たばこに関する取り組みについて	14
平成28年 2月29日	・ 各市町における健康増進事業(がん検診、健康教育)や特定健診・特定保健指導について ・ 足柄上センターにおけるがん検診受診促進事業について ・ 足柄上病院におけるがん検診や健康教育について ミニ講義「肝炎の治療はこうかわる」 講師 神奈川県立足柄上病院 院長 玉井拙夫 氏	14

## (2)健康増進事業の自己評価のヒアリング

市町の健康増進事業の自己評価のヒアリングを通して、地域の現状を把握し、必要時、健康増進事業が円滑に行えるように支援を行った。

宝饰口	実施日内容会場		出席者数	
天	四台	<b>云</b> 场	市町	当所
平成 27 年		大井町町保健福祉	  大井町子育て健康課 2	
7月7日	•	センター		
平成 27 年		   松田町町役場	   松田町子育て健康課 2	
7月8日		1公口[四] [四] [又 1勿 	松田町」  自て健康株 2	保健福祉課
平成 27 年		南足柄保健医療福祉	南足柄市健康づくり課 2	(課長・福祉
7月10日	健康増進事業の自己	センター		職・保健師)
平成 27 年	評価に係るヒアリング	中井町保健福祉	中井町健康課 3	
7月10日		センター	中升可健康誌 3	管理企画課
平成 27 年		山北町健康福祉	山北町保険健康課 2	(保健師)
7月23日		センター	山北町流線建康珠 2 	
平成 27 年		明代町(2/2) 42 1/2	明戊町仅及(A) 序钟 2	
7月23日		開成町保健センター	開成町保険健康課 2 	

## (3)がん検診普及啓発セミナー

がん検診受診率の一層の向上を目指して、市町、保健福祉事務所、NPO、関係団体等が協働して、がん 検診受診の啓発活動を行った。

#### ア がん検診普及啓発キャンペーン

(単位:人)

開催日	内容	参加者数
平成 27 年 6 月 4 日	・ マンモグラフィー搭載検診車(ピンクリボン車)の見学・ 乳房しこり触診体験・ 市町のがん検診情報提供・ たばこと健康、唾液でわかる肺クリーン度チェック・ 特定健診、肌水分量測定・ スタンプラリー、アンケート・ アフラック等 CSR(企業の社会的貢献)の活用	102 72 70 72 74 72

#### イ がん検診普及啓発セミナー

(単位:人)

開催日	対 象	内容	講師	参加 者数
Ti choz/T	₩₩₩~~`\T\$\+\-7\D	・ 講演 「乳がん体験を通してのメッセージ」	・乳がん体験者コーディネーター (NPO 法人 キャンサーネット・ジャ パン認定)	
平成27年 10月29日	地域で活動する団  体・住民等	・ 講演「がん検診について」 ・ 講演及び体験 「笑う健康法~笑うヨガを体験しよう~」	武岡 ひとみ 氏 ・当所保健師 ・Dr.カタリア・スクール・オブ・ ラフターヨガ認定テイーチャー 山田 さく 氏	31

## (4)地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業や会議等を活用して、受診率の向上を目指しました。

#### ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業1市5町ヒアリング、地域保健師業務連絡会議、管内介護保険担当者会議、健康増進事業・特定健診・特定保健指導担当者会議等

イ がん検診普及啓発用リーフレット(がん検診情報)の作成・配布

2 市 8 町(足柄上センター・小田原保健福祉事務所管内)の協力を得て、各市町の検診項目・対象者・実施方法・連絡先等についてリーフレットとしてまとめ、啓発の際に配布した。

健康増進課作成の雇用主向け、従業員向けリーフレットを併せて配布しました。

- ウ 既存事業を活用した集団指導による啓発
  - (ア)食品衛生責任者講習会等

ミニ講話・リーフレット配布・スライドショーの放映等 25 回 1543 人 (内 ミニ講話 15 回、スライドショー放映 13 回、リーフレット配布 18 回 )

- (イ)理美容業衛生講習会(1/26) 124人
- (ウ)全国労働衛生週間小田原地区推進大会(9/3) 189 人 (小田原保健福祉事務所と合同実施)

#### エ スライドショー等を活用した普及啓発の実施

住民や職域分野の関係団体が参加する講習会、研修会等の待ち時間や休憩時間を活用し、がん検診及び禁煙啓発のスライドショーを上映した。

食品衛生責任者講習会等 13回

#### オ 一般向けがん検診普及啓発用ポスターの配布

住民が一定の時間とどまって利用する職域の店舗や事業所に対して啓発用ポスターを配布した。 介護保険事業所実地指導等の場を活用して、32 ケ所に配布。

#### カ 介護保険事業所実地指導時の個別面接による啓発

実施期間 平成 27 年 7 月 16 日 ~ 平成 28 年 1 月 12 日

実施状況 実地指導を行った 24 介護保険事業所のうち、21 事業所 32 サービスで実施

方法等 事業主、責任者等に事業所におけるがん検診の実施状況を聞きながら、受診勧奨を する。全従業員に啓発用リーフレット等を 451 部配布。

#### キ調査

介護保険事業所実地指導において個別面接による啓発をした事業所に、その後の取り組みについてアンケートを実施した。 21 事業所 32 サービスに実施し、19 事業所 30 サービスから回答

### (5) 糖尿病等食生活改善支援プログラム(生活福祉課主催)

疾病の予防、治療の両面から、望ましい日常生活の過ごし方等の助言を行った。

教 室 名	対象疾患名	コース数	延回数	延参加者数
生活保護受給者 糖尿病等食生活改善支 援プログラム	糖尿病合併症等	1	3	10

## 6 介護保険推進事業

介護給付対象サービスの質の確保と保険給付の適正化を図るため、介護保険指定事業者等の指導を行った。

#### (1)事業者等指導

管内の老人保健施設や介護保険指定事業者等の施設、設備、人員及び運営状況等について、介護 保険法に基づく指導を行った(医療系みなし指定事業所を除く)。

#### ア 集団指導

介護保険指定事業者等に対して、介護給付サービスの取扱い、介護報酬請求の内容、事業運営上の注意点等について、県介護保険課、同高齢施設課及び各保健福祉事務所・センターと共催で次のとおり 講習会を開催した。なお、当所管内の事業所の参加状況は次のとおりだった。

	(11) 00 D 10 H 1 (10 ll 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	770 770
開催日	対象事業所数	実施事業所数
平成 27 年 5 月 8 · 12 · 14 · 15 · 19 · 20 · 21 · 28 日	136(91)	136(91)

注 ( )書きは介護予防事業所で外数

### イ 実地指導

介護保険指定事業者等の事業所において、指定基準等に基づいて、帳簿類等関係書類の閲覧や関係者からの面談による実地指導を実施した。

介護保険施設等の区分	対象事業所数	実施事業所数
計	136(91)	43(27)
指定訪問介護事業	16(16)	5(5)
指定訪問入浴介護事業	2( 2)	2(2)
指定訪問看護事業	7( 7)	
指定訪問リハビリテーション事業	1( 1)	
指定通所介護事業	41(37)	12(12)
指定通所リハビリテーション事業	3(3)	
指定短期入所生活介護事業	8(8)	3(3)
指定短期入所療養介護事業	3(3)	
指定特定施設入居者生活介護事業	5( 4)	1(1)
指定特定福祉用具貸与事業	5( 5)	2(2)
指定特定福祉用具販売事業	5( 5)	2(2)
指定居宅介護支援事業	31	13
指定介護老人福祉施設	6	3
介護老人保健施設	3	

注1( )書きは介護予防事業所で外数

注2 対象事業所数は、平成27年4月1日現在

### ウ 介護保険指定事業者研修会の実施

介護保険事業者がその事業に関する知識を深めるため、研修会を実施した。

(単位:人)

開催日	内	容	参加者数
平成 27 年 9 月 10 日	救急法講習会		36

#### 工 県·市町介護保険担当者会議

開催日	内容	参加者数
平成 27 年 6 月 18 日	・平成 26 年度介護保険実地指導結果について ・平成 27 年度介護保険実地指導計画(案)について ・小規模な通所介護事業所の地域密着型サービスへ の移行に係る課題等について ・平成 27 年度介護職員等を対象とする研修について ・情報交換等	16

# 7 地域福祉事業

## (1) 民生委員児童委員

民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を持って、自主的に社会福祉の増進に努めるとともに、公的援護の実施に協力することを本来の使命としており、その活動を強化するため、各種の会議、助成を実施した。

### ア 民生委員児童委員活動状況

下町名 区分	民生委員児童委員 委員 定数	相談件数	活動件数	訪 問 回 数
平成 25 年度	229 (14)	4,746	29,109	45,582
平成 26 年度	229 (14)	3,619	33,415	49,155
平成 27 年度	231 (14)	3,562	32,194	52,720
南足柄市	61 (4)	1,790	7,970	13,792
中 井 町	25 (2)	120	3,589	6,918
大 井 町	38 (2)	455	7,004	7,186
松 田 町	37 (2)	391	4,288	7,589
山 北 町	37 (2)	265	4,768	9,689
開 成 町	33 (2)	541	4,575	7,546

注()内は主任児童委員で内数 平成 25 年度定数は平成 25 年 12 月 1 日以降

#### イ 代表者会議の開催

管内民生委員児童委員の役員等に情報提供等を行った。

開催日	内容
平成 27 年 4月 16日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・要援護者安否確認の情報提供のしくみづくり ・神奈川県地域福祉支援計画について
平成 27 年 9月 28日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・がん検診普及啓発セミナーの情報提供 ・権利擁護ネットワーク研修(県西障害福祉圏域 自立支援協議会)の情報提供
平成 27 年 11 月 24 日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・足柄上地域の民生委員児童委員の活動状 況について(平成26年度統計より)

## (2)みんなのバリアフリー街づくり条例の普及啓発

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例および、圏域別普及・啓発事業の実施要領に基づき、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進するため、次世代を担う児童を対象とした事業を企画した。

交通バリアフリーを切り口に、児童が体験を通じて感じたことや、これから自分たちにできることを考え、ともに生きることのできる社会について考える機会となるよう、学童保育利用の小学生を対象にバリアフリー出前体験講座を小田原市足柄下郡、南足柄市足柄上郡各1ヶ所で実施した。県西保健福祉圏域の学童保育に公募し、応募中当選した2ヶ所の学童保育にて開催した。

開催日	内 容	講師	参 加 者
平成 27 年 8 月 11 日	バリアフリー出前体験講座 (小田原市・早川小学校学童保育対象) [県西保健福祉圏域事業/小田原保健福祉事務所主催]	公益財団法人交通エコロジー・モビリティー財団 バリアフリー推進部職員	小田原市·早川小学 校学童保育在籍児童 9名
平成 27 年 8 月 17 日	バリアフリー出前体験講座 (開成町・学童保育所サンチャイルドクラブ第2学童対象) [県西保健福祉圏域事業/小田原保健福祉事務所主催]	公益財団法人交通エコロジー・モビリティー財団 バリアフリー推進部職員	開成町・学童保育所 サンチャイルドクラブ 第2学童児童 33 名

## (3) 地域福祉の推進(地域福祉コーディネーター事業)

地域福祉の推進のため、地域福祉コーディネーター養成研修を実施した。

開催日	内容	講師	参 加 者
平成 27 年 8 月 10 日	「中井町民生委員児童委員地域福祉コーディネーター養成研修」 ・地域福祉コーディネーターの考え方 ・地域でのコミュニケーションの必要性を 考えて見ましょう ・地域の課題を実際に考えて見ましょう ・まとめとコメント [小田原保健福祉事務所足柄上センター、中井町共催]	県地域福祉課職員 当所保健福祉課職員 (協力;中井町社会福 祉協議会、同町地域包 括支援センター)	中井町民生委員児童委 員、中井町地域福祉関 係団体、ボランティア、一 般町民等 34名
平成 27 年 8 月 28 日	「開成町立開成南小学校教職員研修への地域福祉コーディネーター養成研修プログラム(HUG体験研修プログラム)の提供」	開成町立開成南小学 校教頭 当所管理企画課職員 当所保健福祉課職員	開成町立開成南小学校 教職員 26 名

平成 27 年 11 月 11 日	「松田町民生委員児童委員協議会研修への地域福祉コーディネーター養成研修プログラム(HUG体験研修プログラム)の提供」 [小田原保健福祉事務所足柄上センター、松田町共催]	当所管理企画課職員当所保健福祉課職員	松田町民生委員児童委 委員(主任児童委委員2 名を含む) 35名
平成 27 年 11 月 11 日	平成 27年度在宅医療推進事業・地域福祉コーディネーター事業東京都国立市の在宅医療推進のための取組みから考える地域住民のためにできること~認知症ケアを中心に」 [県西保健福祉圏域事業 / 小田原保健福祉事務所、小田原保健福祉事務所と中本に、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町共催]	国立市健康福祉部地域包 括ケア推進担当課 大川 潤一	県西保健福祉圏域の行 政機関職員、関係専門 機関等の職員 53名
平成 28 年 1 月 27 日	平成 27年度在宅医療推進事業・地域福祉コーディネーター事業「地域で、家で、自分にできること」 第1部 県西地域での活動紹介第2部 講演「さあ、できることから始めよう!」 [県西保健福祉圏域事業 / 小田原保健福祉事務所、小田原保健福祉事務所に小田原保健福祉事務所足柄土センター主催、小田原市、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町共催]	弁護士・公益財団法人さわやか福祉財団会長 堀田 力 介護予防サポート隊(南足柄市) 斉藤 幸子 ささえあい久野ひまわりの会(小田原市) 久保寺 征一	県西保健福祉圏域在住 の県民等 115名
平成 28 年 3 月 30 日	平成 27年度在宅医療推進事業・地域福祉コーディネーター事業「県西地域の在宅医療・介護を考える~『安心して住み慣れた我が家で最後まで』を支えたい!」  第1部 講演「安心と信頼を身近な地域で~医療と介護のかかわり、共同体性のためにできること」 第2部 ディスカッション ~地域の現状と活動から、今後の活動を会場と共に考えよう  [小田原保健福祉事務所足柄上センター主催、一般社団法人足柄上医師会、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町共催]	全国在宅療養支援診療所連絡会会長、医療法人社団つくし会理事長・新田クリニック院長新田 國夫  足柄上医師会会員 医療法人かり 出  足柄上医師会会員 まえかりり 出  足柄上医師会会員 まえかり 出  足柄上医師会会員 まえかりが 出  と柄上医師会会 鈴木 哲	県西保健福祉圏域の医療·介護関係職種、行政機関職員等 73名

# 8 母子父子寡婦福祉資金の貸付

母子家庭等の経済的自立と生活の安定のため、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付けを行った。

	区分	計	事業	事業	技能	就職士	住	転	医療	生	修	就学士	修	結	児 童
市町名			開 始	継続	習 得	支度	宅	宅	介護	活	学	支 度	業	婚	扶 養
	母子	30	0	0	1	0	0	0	0	1	18	10	0	0	0
計	父子	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	寡婦	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
	母子	16								1	9	6			
南足柄市	父子														
	寡婦	1									1				
	母子	1									1				
中井町	父子	1									1				
	寡婦	1										1			
	母子	6									5	1			
大井町	父子	0													
	寡婦	0													
	母子	2			1						1				
松田町	父子	0													
	寡婦	0													
	母子	2									1	1			
山北町	父子	0													
	寡婦	1								1					
	母子	3									1	2			
開成町	父子	1										1			
	寡婦	0													

第 5 章

保健予防業務関係

## 第5章 保健予防業務関係

## 1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備するため、感染症対策会議を開催した。

### (1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加団体
	(1) 今期のデング熱の対応について	
平成 27 年 6 月 23 日	(2) エボラ出血熱について	10
	(3) 感染症の発生動向について	
	(1) 今期のインフルエンザの対応について	
平成 27 年 11 月 17 日	(2) 感染症の発生動向について	10
	(3) 感染症への対応の変更について	

### (2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(平成 27 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日,単位:件)

病 名	届出件	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
	数			
一類感染症				
二類感染症	14	結核 8·潜在性結核感染症 5	14	
	14	結核性リンパ節炎 1		
三類感染症	5	腸管出血性大腸菌感染症 5	5	8
四類感染症	10	デング熱 1・つつが虫病 7・レジオネラ症 2	2	
五類感染症	14	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 6·侵襲性インフルエンザ菌感染症 2·侵襲性 肺炎球菌感染症 4·後天性免疫不全症候群 1·梅毒 1		
総数	43		21	8

#### (3) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(単位:件)

施設種別	件 数	疾患名	患者数
医療機関	1	インフルエンザ	8
特別養護老人ホーム	1	ノロウイルス	9
特別養護老人ホーム	1	ノロウイルス	14

#### (4) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

		2014	(平成26	)年度		2015(平成27)年度						
施設	施設 数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者 数	施設数	施設閉 鎖	学年閉 鎖	学級閉 鎖	欠席者 数		
幼稚園	3		2	2	24	4		1	9	7 3		
小学校	8		2	13	112	11	1	2	1 5	158		
中学校	1			1	37	3		1	2	2 1		
高等学校						1			1	9		
計	12	0	4	16	173	19	1	4	27	261		

## 2 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接 触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。また、医療機関と連携し、結核患者を早期 発見し、治療中断者をなくすため結核医療従事者研修を開催した。

### (1) 結核患者の状況

#### ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移 (各年 12月 31 日現在,単位:人)

区分	昭和 58 年	平成5年	平成 15 年	平成 27 年
結核登録患者数	176	129	51	31
活動性結核患者数	91	44	23	12

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率 (平成 27年 12月 31日現在,単位:人)

	(1) 14					活	動性	結核					(別	掲)		
×	区 分	総計	合計			活動	か性肺	結核		肺外結核	不活動性結核	活動性不明	清在性系材	<b>彗王生吉亥</b>		病率 10 万対)
				計	喀痰	塗抹! 初回 治療	湯性 再治 療	その他 の結核 菌陽性	菌陰性その他	植核	結 核	明	治療中	経過観察中	結 核 性	喀
	成 25 年	19	2	2	2	2					15	2	1	4	1.8	1.8
平	成 26 年	25	13	7	5	5		2		6	12		4	4	11.8	6.3
平	成 27 年	31	12	11	7	7		3	1	1	18	1	4	9	11.0	6.4
	男	24	8	8	5	5		2	1		15	1	1	3		
	女	7	4	3	2	2		1		1	3		3	6		
C	)~4歳												2			/
5	5~9歳														] /	/
	)~14 歳														/	/
	5~19歳	3	1	1				1			2					/
	)~29歳	3	1	1				1			2				/	/
	)~39歳	3	1	1	1	1					2		1	1	/	/
	)~49歳	3	1	1	1	1					2			1	/	/
	)~59歳	3	1	1	_	_		1			1	1		1		
	)~69歳	3	2	2	2	2			4		1			2	<b>!</b> /	/ I
70	歳以上	13	5	4	3	3			1	1	8		1	4	γ,	
受	入院	2	2	1	1	1				1					/	
受 療	在宅医療	10	10	10	6	6		3	1		4.0		4		/	/
別	経過観察	19									18	1		9	/	/
	不 明														<u>/</u>	/

	南足柄市	9	5	5	4	4	1			4		2	5	
	中井町	4	1	1	1	1				2	1	2	1	/
市	大井町	4	1	1	1	1				3				/ /
町別	松田町													/
1,1,1	山北町	4	1	1			1			3			1	
	開成町	10	4	3	1	1	1	1	1	6			2	
	小田原市													

#### イ 結核新登録患者数

## (ア) 新登録患者数年次推移

(平成27年1月1日~12月31日,単位:人)

区分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 27 年
新登録結核患者数(人)	23	29	19	14
足柄上センター管内罹患率(人口 10 万対)	22.5	26.6	17.9	12.8

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率(平成27年1月1日~12月31日,単位:人)

×				活		性系		. (				長率
			活	動	性	肺	結	核	n.t.	(別掲)	(人口1	
		総計	合計		逐 塗 抹 初回治療		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他	肺外結核 核	結 潜 核 性	結 活 動 核 性	陽 悠 性 抹
	平成 25 年	9	9	7	7		1			3	8.1	6.3
	平成 26 年	18	10	7	7		2	1	8	6	16.4	6.3
	平成 27 年	14	13	7	7		5	1	1	8	12.8	6.4
	男	9	9	5	5		3	1		1		
	女	5	4	2	2		2		1	7		
	0~4歳									2		
	5~9歳										/	/
	10~14 歳										/	/
	15~19 歳	3	3				3				/	/
	20~29 歳	1	1				1				/	/
	30~39 歳	1	1	1	1					1	/	/
	40~49 歳	1	1	1	1					1	/	/
	50~59 歳	1	1				1				/	/
	60~69 歳	2	2	2	2					1	/	/
	70 歳以上	5	4	3	3			1	1	3	/	/
発	個別健康診断	1	1	1	1						7	7
見	定期健診	4	4	1	1		2	1			/	/ <b> </b>
方	接触者健診									7	/	/ <b> </b>
法	医療機関受診	8	8	5	5		3			1		//
別	その他	1							1			

	南足柄市	6	6	4	4	2			3		
	中井町	2	2	1	1	1			3		/
市	大 井 町	1	1	1	1						/
町	松田町										/
別	山北町	1	1			1			1		/
	開成町	4	3	1	1	1	1	1	1	/	/
	小田原市									/	/

#### ウ 結核登録削除患者

(平成 27 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日, 単位:人)

計	死	亡	観察不要	転出
14	結 核	結 核 外	6	1
	1	6	U	I

#### (2) 管理検診

委託医療機関で管理検診を実施した結核登録者はいなかった。

#### (3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。(平成27年4月1日~平成28年3月31日,単位:人)

計	委託医療機関	足柄上センター QFT 検査
29	5	24

#### (4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて隔週で開催された。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

#### ア 諮問件数

(平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日, 単位:人)

	18 条勧告	20 条勧告	告(入院)	37 条	37 条の 2(一般医療)						
	(就業制限)	新 規	延長	(延べ)	合 計	新 規	継 続	退院後の継続			
諮 問 件 数	2	9	21	30	31	11	12	8			
医療内容合格	2	9	21	30	31	11	12	8			
医療内容不合格											

#### イ 医療費公費負担診査件数

(平成27年4月1日~平成28年3月31日,単位:人)

		37条	37条 37条 の2申請者の保険内訳								
区分	計	入院	\\ <del>\</del>	被用都	5保険	月国	保険	後期	生活		
		医療	小計	本人	家族	一般	退本	高齢	保護		
公費負担承認	61	30	31	9	4	5	1	12	0		

#### (5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導を実施した。

(平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日, 単位:人)

	家 庭	訪問	相談				
	実 人 数	延人数	電話	来所			
平成 25 年度	16	22	75	20			
平成 26 年度	15	47	240	77			
平成 27 年度	26	116	344	62			

#### (6) 結核定期病状調查事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

#### (7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者を早期に発見するとともに、 治療継続困難者に対し適切な保健指導による服薬管理の徹底、多剤耐性結核発生予防や蔓延防止を図った結果、治療中断者はいなかった。

神奈川病院·保健所結核継続連絡会議 10回 H28.3.31 現在

## 3 エイズ・性感染症予防対策

エイズ相談を実施し、感染の予防に努めた。管内の中・高校生を対象に正しい知識の普及啓発を図るため青少年エイズ・性感染症予防講演会を開催した。(検査は平成25年度で終了)

## (1) エイズ相談・検査

年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
相 談	22	13	13	18	12	3	0
検 査	4	2	2	1	4	-	-

## (2) エイズ・性感染症予防が策事業

#### ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位:人)

7 150 1 11 11			+II.7.
開催日	学校名	講師	参唱数
計	6校		1131
平成27年6月18日	県立山北高等学校	小田原保健副山事務が足柄上センター 保健師	197
9月28日	県立大井高等学校	小田原保建副山事務が足柄上センター 保健師	237
平成28年2月23日	南足柄市立足柄台中学校	小田原保健部止事務が足柄上センター医師	135
3月4日	松田町寄中学校	小田原保健部止事務が足柄上センター 保健師	5
3月7日	開成了立文命中学校	小田原保建部止事務が足柄上センター 保健師	159
3月15日	県立吉田島総合高等学校	小田原保健副山事務が足柄上センター 保健師	398

#### イ エイズキャンペーン事業

(単位:枚)

開催日	会 場	配布数
平成27年 4月 17日	   小田原保建福山事務所足柄上センター 学生オリエンテーション 	35
9月 4日	小田原保建福山事務が足柄上センター 学生オリエンテーション	42

4 難病対策 医療援護の申請事務及び指定難病患者とその家族を対象に、医療講演会や相談会、患者・家族のつどいを開催した。また、サービス提供者を対象に従事者研修を開催した。 (1) **指定無限医教授** 音吟指定義病医療受給者

				総数		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<b>可足柄市</b>			中井町			大井町	-		松田町			山北町	(H28.3F	末現在) 開成町
疾患 系統		疾患名	総数	男	女	計	男	女	ät	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男女	ā†	男 女
<u> 永越</u>		総計	751	317	434	302	123	179	60	31		i	53	65	93		51	1	35 53	i –	
	2	筋萎縮性側索硬化症	,,,,	217	1	2	120	170	1	1		0	0	0	0		0	0	0 0	0	
		<b>脊髓性筋萎縮症</b>	1	4	- 1	1			0		0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	
		進行性核上性麻痺	-	1	0	1	1	0		0	0	0	0	0	- 0	- 0	0	1			- 0
ı	•	パーキンソン病	5	2	3	1:	0	1	0	0	0	1:	1	0	1	1	0	0	0 0	2	0
- 1		大脳皮質基底核変性症	107	38	69	46	11	35	8	4.	4	12	7	5	14	6	8	18	6 12	9	4
神経	7		6	3	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0 1	1	1
累	8	ハンチントン病	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0 0	0	0
		重症筋無力症	13	4	9	3	1	2	0	0	0	1	0	1	3	1	2	4	2 2	. 2	0
	-	多発性硬化症/視神経脊髓炎	16	3	13	6	1	5	0	0	0	5	1	4	2	0	2	2	1 1	1	0
	14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	6	4	2	2	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0 0	1	1
	17	多系統萎縮症	7	4	3	5	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0 0	1	0
_	18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症除く)	18	12	6	2	1	1	2	2	0	4	3	1	3	2	1	3	2 1	4	2
代	19	ライソゾーム病	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0
*	22	もやもや病	10	2	8	3	1	2	0	0	0	3	0	3	3	1	2	0	0 0	1	0
皮膚	34	神経線維腫症	2	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0 0	0	0
#	35	天疱瘡	5	1	4	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0 0	1	0
40 東		膿疱性乾癬(汎発性)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0 0	0	0
	40	高安動脈縁(大動脈炎症候群)	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0 0	0	
		巨細胞性動脈炎	<u>Λ</u>	1	3	n	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	2	1	0 1	0	0
	-71	結節性多発動脈炎		1	, A	2	1	- 0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0 0	,	0
	72	顕微鏡的多発血管炎	,	1	- 4	4	0	4	0	0	0	0	0	- 1		1		1	0 0	0	0
免疫	40	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症			0	4	,	- 4		0	0	,	0	U	-	j.			0 1		0
疫系	45	悪性関節リウマチ	4	. 2	2	1	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	0	0 0	0	U
	46	パージャー病(ビュルガー病)	4	1	3	2	0	2	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0 0	0	0.
ŀ	47	全身性エリテマトーデス	5	5	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1 0	0	
	49		65	3	62	29	2	27	3	0	3	12	0	12	4	0	4	8	0 8	9	1
$\dashv$	- 30	皮膚筋炎/多発性筋炎	22	5	17	8	2	6	2	0	2	5	1	4	3	1	2	2	0 2	2	1
皮	- 01	全身性強皮症	16	2	14	5	1	4	2	0	2	3	0	3	1	0	1	3	1 2	2	0
兔	32	混合性結合組織病	14	2	12	6	1	5	0	0	0	5	1	4	1	0	1	1	0 1	1	0
疫系	53	シェーグレン症候群	5	0	5	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0 1	0	0
	56	ベーチェット病	13	6	7	7	3	4	1	1	0	2	2	0	1	0	1	1	0 1	1	0
200	57	特発性拡張型心筋症	22	15	7	11	8	3	0	0	0	1	1	0	4	3	1	3	2 1	3	1
器系	58	肥大型心筋症	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0
血液	60	再生不良性貧血	3	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0 0	1	1
蒸	63	特発性血小板減少性紫斑病	17	6	11	7	5	2	3	1	2	3	0	3	2	0	2	1	0 1	1	0
賈	66	IgA腎症	7	2	5	2	1	1	1	0	1	0	0	0	2	1	1	2	0 2	. 0	0
泌系		多発性囊胞腎	3	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	1	0
	68	黄色靱帯骨化症	5	5	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2 0	0	0
:		後縦靭帯骨化症	37	20	17	16	9	7	6	2	4	4	3	1	1	1	0	5	2 3	5	3
脚節	70	広範脊柱管狭窄症 	,	20	1/	1	0	1	1	1	0	1	1		- 0	,	0	0	0 0	0	0
系		特発性大腿骨頭壊死症	16	0		8	- 0	2	0	- 1	0	4	2	4	2	1	4	0	0 0	2	0
$\dashv$		下垂体性ADH分泌異常症	. 16	9		,	5	3	0	0	0		3	1		,		1	0 0	t	0
_	72	下垂体性 P R L 分泌亢進症		1	0	1	1	0	0	0	0	0	U	0	0	- 0	0	0	0 0	0	U
内分泌	74	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0 1	0	0
蒸蒸		下垂体前葉機能低下症	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0 2	0	0	0	0	0 2	0 0	<del>  1</del>	0
		甲状腺不応症	13	8	5	6	4		0			2	1		1		0		1 1	2	
$\dashv$		サルコイドーシス	1	0:	1	1	0		0	0		0	0		0		0	0	0 0	0	
	04		9	3	6	3	1		0	0		1	0		2		2	1	1 0	2	
呼吸器系		特発性間質性肺炎	7	7	0	3	3	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	0	0 0	1	1
器		肺動脈性肺高血圧症	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	0	0
~`	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	7	2	5	3	0	3	1	1	0	1	0		2	1	1	0	0 0	0	0
_		リンパ脈管筋腫症	2	0	2	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0 0	2	0
視	90	網膜色素変性症	17	6	11	7	1	6	3	1	2	0	0		1	0	1	3	2 1	3	2
	93	原発性胆汁性肝硬変	11	4	7	5	1	4	0	0	0	2	2	0	1	0	1	3	1 2	. 0	0
消	95	自己免疫性肝炎	1	0	1	1	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0 0	0	0
消火器系		クローン病	27	20	7	11	8	3	1	1	0	6	5	1	5	4	1	1	0 1	3	2
系		潰瘍性大腸炎	159	91	68	60	35		17	11			12		18		7	16	11 5	24	
		好酸球性消化管疾患		0	- 00	0	0		0	0		0	0	.2			,	1	0 1	0	
皮	-	類天疱瘡(後天性表皮水泡症を含む)		1		0	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0 1	1	
<u></u>	102	一次性ネフローゼ症候群			0	0						2	- 1				0	0			
泌系	222	紫斑病性腎炎	2	1	1		0	0	0	0			1	1	0		0	l :	0 0	0	
代			1	0	1	1	0	1	0	0		0	0	0	0		0	0	0 0	0	
-	201	肝型糖原病 24.5世类性炎	1	0	1	1	0		0	0		0	0		0		0	0	0 0	0	
Ħ	271	強直性脊椎炎	2	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0 0	0	0

受給者疾患別内駅 (血)血液系20人(兔)免疫系149人(内)内分泌系18人(代)代謝系3人(神)神経·筋193人(視)視覚系17人(循)循環器系23人(呼)呼吸器系27人(消)消化器系20人(皮)皮膚・結合組織25人(骨)骨・関節系63人(腎)腎・泌尿器系13人

(2) **難病講演会** (単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
平成 27 年 9 月 18 日	パーキンソン病	パーキンソン病の最新の治療と 日常生活の過ごし方 支援する介護者への応援メッセ ージ	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野裕	53 人

## (3) 難病リハビリ相談会

開催日	内容	講師	参加者数
平成 27 年 10月15日	パーキンソン病リハビリ相談	神奈川リハビリテーション病院 理学療法士 平田 学 作業療法士 一木 愛子	5 組 7人

## (4) 難病患者と家族のつどい

(単位:人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
平成 27 年 10 月 22 日	中井町保健福祉センター	全疾患	コーラスコンサート 難病事業について	コーラスグループ レディバード	19 人
平成 27 年 12月9日	足柄上センタ- 2階 研修室	全疾患	ハーモニカコンサート 交流会	中井フレンズ・ナウ	15 人

## (5) 難病リハビリ教室

開催日	内容	講師	参加者数
平成 27 年 5 月 19 日	難病に関する情報提供と交流会	保健予防課保健師	15 人
平成 27 年 9 月 29 日	整形外科医の講話、タオル体操、交流会	保健予防課医師、保健師	14 人
平成 28 年 2 月 23 日	絵手紙制作と交流会	絵手紙講師 山崎 喜代子	10 人

### (6) 訪問相談事業

在宅の神経難病患者・家族に対して、訪問相談員を派遣し、家庭訪問等により療養上の支援を行った。

職種	訪問実人数	訪問回数	対象者と相談内容
歯科衛生士 2名	3	7	対象者: 脊髄小脳変性症、パーキンソン病 2 人 内 容: 歯科相談、保健指導等(歯科保健、摂食嚥下指導他)

#### (7) 難病特別対策推進事業

在宅難病患者の療養を支援するサービス提供者のスキルアップを図るため、サービス提供者(保健師、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、歯科衛生士等)に対し、在宅難病患者保健福祉従事者研修を行った。 (単位:人)

開催日	場 所	テ ー マ	講師	参加者数
平成 27 年 10月9日	足柄上 合同庁舎 2階大会議室	講演「冬のウィルス対策」 実技指導 「嘔吐物の処理について」	神奈川県足柄上病院 小児科部長 奥 典宏 感染管理認定看護師 遠藤 泰子	24 人
平成 27 年 小田原保健 11 月 18 日 福祉事務所		講義と実技 「口腔ケアの実際」	足柄歯科衛生士会	15 人
平成 27 年 11 月 25 日	足柄上センター 2階 研修室	講義と実技 「食事介助の実際」	加藤 明美	10人

#### (8) 神経難病患者等緊急一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位:人)

			( ' ' ' ' '
利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	4	4	4
箱根病院	3	3	3
鶴巻温泉病院	4	2	1
神奈川リハビリテーション病院	1	1	1

#### (9) 家庭訪問·相談

家庭訪問 (単位∶人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	20	1				21
延人数	47	1				48

相談 (単位:人)

			(		
面接	電話	その他	計		
825	476	32	1333		

# 5 肝臓疾患対策

## (1) B型肝炎ウイルス·C型肝炎ウイルス検査

年 代	計	10~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	60 歳以上
B型	2		1	1	
C 型	1		1		

## (2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位:人)

区分	申請者数
インターフェロン治療	1
核酸アナログ治療(新規)	6
核酸アナログ治療(更新)	23
インターフェロンフリー治療	99
合計	129

## 6 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

#### (1) 被爆者健康手帳等所持状況

(平成28年3月末現在,単位:人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	66	25	3	38
南足柄市	32	15	1	16
中井町	9	3		6
大 井 町	11	1	2	8
松田町	3	2		1
山北町	8	2		6
開成町	3	2		1

#### (2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
平成 26 年度	2		2		
平成 27 年度	3		3		

## 7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し相談・訪問指導を行った。

### (1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業 (単位:件)

	+1	+0	- 相		性	別			年	齢(実	数)				相	談卢	容			再掲
	開	談	実	数	延	数	50				90						ᅔᆖ		喜	
区分	催回数	砂延 件数	男性	女性	男性	女性	歳代以下	60 歳 代	70 歳 代	80 歳 代	歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院入所	福祉サービス	その他	高齢者虐待等	
随時		38	8	11	9	29		1	12	5	1	5	29	14	1	15	0	24		
定例	12	15	8	7	8	7		1	8	5	1	8	6	11	2	1	1	5		

#### イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

区分	男		3	ζ	言	+		年	齢(実数	效)	
[ ]	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代
件数	1	1	1	5	2	6	1		1		

## (2) 処遇困難事例(高齢者虐待等)検討事業

ア 認知症講演会 (単位:人)

実施日	内容	講師	対 象 者	参加者数
平成 28 年 3月 2 日	認知症の理解と対応について	北小田原病院 中谷 隆三医師 認知症の人と家族の会 会員 高橋 道男氏	管内介護保険事業者· 市町関係職員等	35 人

#### イ 認知症サポーター養成講座

(単位:人)

実施日	講師	対 象 者	参加者数
平成 28 年 1 月 27 日	足柄上センター 保健師	松田警察署職員	30人

#### (3) 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業

認知症が原因で徘徊する高齢者を早期に発見、保護するため、徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業を実施した。

#### ア 市町別徘徊高齢者事前登録状況

(平成28年3月31日現在,単位:人)

	ı					
計	南足柄市	中井町	大 井 町	松田町	山北町	開 成 町
46	21	2	2	4	4	13

## イ ネットワーク実施状況

	件数	発見・身元判明の有無
当所への他保健福祉事務所からの広域捜索協力依頼	75 件	56件発見

## 8 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。 また、自殺予防対策の取り組みとして、市町と連携強化を図りながら、連絡会議や研修等により体制整備を推進した。

### (1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

#### ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

#### (ア) 把握区分

(単位:件)

区分	実人員	うち新規	延人員
相 談	114	81	573
訪問指導	14		45

## (イ) 相談性別・年齢

(単位:件)

区分	性	<u> </u>	引					年	龄				
区方	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
美人員	72	40	2		11	7	19	30	10	10	12	2	13
延人員	381	190	2		22	52	109	253	53	26	38	2	18

#### (ウ) 訪問性別・年齢

(単位:件)

区分	性	<u> </u>	引					年	龄				
区刀	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80 以上	不明
美人美	11	3				2	2	3	4	2		1	
延人員	37	8			4	4	6	16	10	3	1	1	

#### (工) 相談·訪問契機

(単位:件)

区分	実人員	市町村	医療機関	家 族	本人	その他
相談	114	17	9	36	31	21
訪問	14	2	5	3		4

#### (オ) 相談種別

(単位:件)

区分	延人員	治療の問題	生まの問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	573	181	270	58	22	42
訪問	45	23	19	1	0	2

#### (カ) 診断名(実人員)

区分	計	器質件精神障害	る精神 行動の障害	質使用による障害アルイル以外の物	障害 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	気分 感情)障害	連障害神経症性ストレ関	生理的障害等	イ及び行動障害	精神遅滞 知的障害)	心理的発達の障害	動及び情緒の障害小児期・青年期の行	てんかん	診断保留 特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	114	4	6		31	17	9		4	1	4	1	1		5	14	17
訪問	14	1	1		5	2			1							2	2

#### (キ) 特定の問題群(複数回答)

(単位:件)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高數者虐待	食生活上の問題	アデクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相 談	573	1		31				17	1	11	512
訪問	45			3				1			41

#### (ク) 相談者(複数回答)

(単位:件)

区分	計	本 人	家族	医療機関	市町村	その他
相 談	615	250	118	86	62	99
訪問	108	29	18	20	23	18

#### (ケ) 担当者(複数回答)

(単位:件)

区分	計	医 師	福祉職	保健師	事 務 職	その他職員
相 談	598	21	482	91	1	3
訪問	50	5	45			

## (2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

(ア)精神保健福祉セミナー

地域住民や支援者が精神疾患に対する理解を深め、精神障害者の地域生活を支援することができるよう、セミナーを開催した。 (単位:人)

開催日	対 象	内 容	講師	参加機
平成27年10月27日		「統合失調症とは」 ~みなさんに知ってほし、1~	医療法人清輝会 国府津南院 副院長 山田 聪敦	45
平成27年11月20日	一般住民、支援機関職員、精神管害当事者、家族	「統合失調症の人とのかかわり方	公益地で法人積蓋会 曽地病院 医療副・相談室 副主任 本杉 康行 社会副・法人南足柄さつき会 自立サポートセンタースマイル 登録ピアサポーター 寺門 洋一	42

#### イ 自殺予防対策

(ア) うつ病セミナー

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講師	<b>参唱数</b>
平成 28 年 1 月 19 日	一般主民、	うつ病の概論と接し方について	(株)リコーコーポレート統括本部 ジャパンビジネスサポートセンタ ー	33
			統括確業医 森田 哲也	

## (イ) 高齢者のうつ病研修会

(単位:人)

( ) ) • • • • •				( 1 1— 1 7
開催日	対 象	内 容	講師	参加数
平成 27 年9月 25 日	居宅介護支 援事業所等 の職員	高齢者のうつ病こついて	医療法人社団明芳会 北小田原病院 医師 大森元	45

## (ウ) アルコール・セミナー

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講師	<b>参唱数</b>
平成27年10月6日	一般住民、断酒会会员、関係機関等	アルコール依存症 うつ病と周囲はどのように付き合うか	医療法人財団青山会 みくるべ病院 院 診療部長 岡﨑 有恆	91

## (エ) ゲートキーパー研修会

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講師	<b>参唱数</b>
平成 27年9月 25日	居宅介護支援事業所等の職員	こころといのちを守るゲートキーパ ー	小田原保建副止事務が足柄上セン ター保建予が課 福山職	45
平成 27 年 10 月 6日	一般住民 断西会会 員 関係機 関等	こころの不調に気づき適切に対応 するために ~ゲートキーパー基 磁に識~	小田原保建部止事務が足柄上セン ター保建予が課 福山職	91

#### (3) 団体等支援

精神障害者家族会、断酒会等の活動に対して支援を行った。

区分	支援運数	支 援 内 容
精神管害者家族会	1	総会出席
断齊会	15	例会、一般西書相談研修会への支援
AA(アルコホーリクス・アノニマス)	1	ミーティング出席

## (4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察(法第27条)

精神保健福祉法に基づ〈警察官通報(法第23条)に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。(休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。)

#### (単位:件)

				診察不実施			
区分	通 報	調査	要措置	 不要措置			(受療調等)
				入院	入院診療	医療不要	(XIXI <del>IIII</del> )
計	7	7	1	2			4
平日	1	1					1
休日·夜間	6	6	1	2			3

#### イ 精神科病院実地指導・実地審査(法第38条の6)

(ア)精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

(単位:ヶ所)

所在地市町村	南足柄市	
施 設 数	1	

#### (イ) 精神保健副出出に基づく実地審査(人院患者の精神保健に定による診察)

(単位:件)

					審	査 結	果				
施数	審查件数		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	
1	6				5			1			

### ウ その他医療保護事務(管内病院からの届・報告の進達事務)

i i	,	
区分	管内の患者	管を受ける
計	180	230
医療保護入院者の入院届(法第33条第7項)	60	57
医療保護入院者の退院届(法第33条の2)	46	63
医療保護入院者の定期病人機告(法第38条の2第2項)	74	110
措置入院者の定期病は特性(法第38条の2)		

## (5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位:人)

会議名	開催日 又は回数	内 容	出席者数
地球静闲健配比惠的議会 (兼地或自殺分策等1会)	平成28年 2月10日	・地球静泉建配上の現状こついて ・当地域の自殺が策について ・指伸電音が地域生活支援が策について	25
精神保運配は当者会議	平成27年 6月3日	・各機関の平成26年度の取組みと平成27年度の予定について ・平成27年度財制経路止セミナーについて ・長期入院者の地域努力支援こついて	15
	平成27年 9月8日	・個別支援の機寸 ・長期入院者の地域努力支援の進歩状況こついて ・自殺対策取組み状況こついて	16
	平成28年 1月15日	・各機関の平成27年度取組みの実績こついて ・平成27年度精神保健配けとナーの結果について ・長期入院者の地域的で支援の評価・検討こついて ・次年度の担当者会議こついて	15
精神保健副化ケース会議	12回	・個別事例の支援方針等の検討	47
長期入り営業を持ちます。	3回	・長期入院者の地域努力の対象者について	11

第 6 章

生活福祉業務関係

## 第6章 生活福祉業務関係

## 1 生活保護

健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的として、生活保護法に基づき、生活困窮の程度及び世帯人員、年齢、世帯の状況により、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助について必要な支援を行っている。

生活保護制度を取り巻く環境は、経済活動や高齢化の影響が被保護世帯数の増加につながっている。

#### (1) 被保護世帯数·扶助別被保護世帯数·人員

(平成28年3月31日現在,単位:世帯・人)

斯 名	助の種類	実数	停止 中	生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	出産 扶助	生業 扶助	葬祭 扶助
÷⊥	世帯数	383	7	318	308	19	85	335	0	10	2
計	人員	510	9	428	416	32	87	419	0	11	2
ф++mт	世帯数	25	1	20	17	2	4	21	0	1	1
中井町	人員	30	1	24	22	2	4	24	0	1	1
大井町	世帯数	97	2	84	81	10	17	79	0	5	0
八升町	人員	150	2	133	125	17	17	112	0	5	0
松田町	世帯数	118	2	100	98	3	21	105	0	2	1
化田町	人員	143	3	121	118	4	21	119	0	3	1
山北町	世帯数	59	0	46	41	2	21	55	0	2	0
口はるであり	人員	78	0	63	58	6	21	67	0	2	0
開成町	世帯数	84	2	68	71	2	24	75	0	0	0
刑以以四〕	人員	109	3	87	93	3	24	97	0	0	0

注 実数計は停止中を含む。

#### (2) 保護の開始・廃止

ア 理由別保護開始世帯の状況

(単位:世帯)

理由		の世	の世	別死		稼働収力	への減少		減 年	減 仕	の預	そ
町名	計	世傷帯主	世帯員	木 亡 在 離	失 定 業 年	老龄	等 倒 産	他 そ の	減少等の	減少等の	預開の消費金	その他
計	69	23	0	2	4	6	1	0	2	1	20	10
中井町	9	4	0	0	1	1	0	0	0	0	2	1
大井町	22	9	0	1	1	1	0	0	1	0	8	1
松田町	16	2	0	0	0	2	0	0	1	1	6	4
山北町	6	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3	0
開成町	16	7	0	1	2	1	0	0	0	0	1	4

#### イ 理由別保護廃止世帯の状況

(単位:世帯)

理由町名	計	病の治癒	病の治癒	死 亡	失踪	入の増加 収	の転入	の増加 等	仕送り・	施設入所	法 療 他	その他
計	77	3	0	21	8	14	0	1	3	0	0	27
中井町	8	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	3
大井町	21	0	0	6	1	3	0	0	2	0	0	9
松田町	20	0	0	6	2	2	0	0	0	0	0	10
山北町	4	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1
開成町	24	2	0	4	3	9	0	1	1	0	0	4

## (3) 世帯類型別被保護世帯の状況

(平成 28 年 3月 31 日現在, 単位: 世帯)

世帯類型 町名	計	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他 の世帯
計	383	212	17	38	61	55
中井町	25	11	2	3	6	3
大 井 町	97	43	8	12	19	15
松田町	118	73	2	13	15	15
山北町	59	35	1	4	11	8
開 成 町	84	50	4	6	10	14

## (4) 労働力類型別被保護世帯の状況

(平成 28 年 3月 31 日現在, 単位: 世帯)

K	1	r		稼 働 世 帯			
労働力類型							
	計		非稼働世帯				
町名		常用	日雇	内 職	その他	世帯員稼働	
計	283	26	7	18	2	10	320
中井町	25	6	0	2	0	0	17
大 井 町	97	6	1	4	0	4	82
松田町	118	5	3	4	0	1	105
山北町	59	1	1	3	2	1	51
開 成 町	84	8	2	5	0	4	65

### (5) 医療扶助受給人員

(平成 28 年 3月 31日現在, 単位:人)

区分	<b>÷</b> ⊥	入院				入 院 外		医療	医療
町名	計	小 計	精神	その他	小 計	精神	その他	単給	扶助率
計	419	31	21	10	388	7	381	5	82.1%
中井町	24	0	0	0	24	0	24	0	80.0%
大 井 町	112	6	4	2	106	1	105	0	74.6%
松田町	119	12	9	3	107	2	105	2	83.2%
山北町	67	7	5	2	60	1	59	1	85.8%
開 成 町	97	6	3	3	91	3	88	2	88.9%

注 医療単給は再掲。

## (6) 生活保護施設等利用状況

(平成 28 年 3月 31 日現在,単位:世帯)

施設区分	町 名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
生活保護	救 護 施 設	3		1	1		1
施設	更 生 施 設	0					
	養護老人ホーム	0					
関連施設	無料低額宿泊所	9		1	3		5
	女 性 保 護 施 設	0					
	認知症対応型共同生活	16	1	3	2	6	4
介護保険施設	介護老人福祉施設	11	1	1	4	3	2
1 设体)火地政	介護老人保健施設	8	1	1		3	3
	介護療養型医療施設	0					

#### (7) 保護の開始廃止件数の推移

区分	年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成25年度	平成 26年度	平成 27 年度
開	始	57 世帯	70 世帯	79 世帯	70 世帯	83 世帯	69 世帯
廃	止	42 世帯	45 世帯	57 世帯	45 世帯	62 世帯	77 世帯

## (8) 保護世帯数等の推移

(各年度平均,単位:世帯·人)

年度 区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26年度	平成 27 年度
世帯数	289	311	332	360	386	383
人 員	374	403	423	466	510	510
保護率(‰)	5.56	5.99	6.32	7.0	7.71	7.94

## (9) 生活保護費の状況

(単位:円)

期別略	計	生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	医療 扶助	介護 扶助	生業 扶助	出産 扶助	葬祭 扶助	就労自立 給付金	保護施設 事務費
計	410,010,803	243,544,973	145,667,606	3,944,172	4,057,488	53,682	2,186,919	298,930	1,305,731	409,872	8,541,430
中井町	20,194,429	11,646,560	6,415,586	187,300	276,024		158,748		144,931		1,365,280
大井町	123,223,980	75,531,639	40,998,263	1,818,445	1,124,262	6,346	890,376	298,930	410,400	94,589	2,050,730
松田町	130,682,867	76,568,372	48,066,839	731,092	1,084,088	20,736	491,850		545,200	100,000	3,074,690
山北町	50,959,580	32,961,085	16,070,600	695,361	679,789		552,745				
開成町	84,949,947	46,837,317	34,116,318	511,974	893,325	26,600	93,200		205,200	215,283	2,050,730

注 介護扶助における介護報酬及び医療扶助における診療報酬は、本表には含まない。

## 2 障害児者福祉

## 特別障害者手当等の支給状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在, 単位:件)

手当の種類	特	別障害者手当	等
町名	障害児福祉手当	経過的福祉手当	特別障害者手当
計	27	3	24
中井町	0	0	5
大 井 町	11	1	0
松 田 町	2	0	5
山北町	1	0	10
開 成 町	13	2	4

## 3 児童福祉

#### (1) 児童福祉

ア 助産施設利用状況

(単位:件)

町名	計	中井町	大 井 町	松田町	山北町	開成町
利用件数	1		1			

#### イ 母子生活支援施設利用状況

(単位:件)

町 名	計	中井町	大 井 町	松田町	山北町	開成町
利用件数	3	1	1			1

#### (2) 家庭児童相談室

家庭児童相談室は、家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化等家庭児童福祉の向上を図るための相談指導援助を充実強化するため、昭和 40 年 1 月に愛甲・津久井福祉事務所とともに設置された。現在、家庭相談員 2 名が配置されている。

平成 17 年には、児童福祉法改正に伴って各町に児童相談窓口が設置され、児童相談所や各町との連携のもと、きめ細かな児童相談、子育て相談、家庭相談を実施している。

ア 個別相談 (単位:件)

		1100%												+111	
		-	日主火 1番 日山		性格	知	学札	交 生 氵	舌 等	非	家族	関係	環	障	そ
相談耳	取扱		相談種別	計	性格生活習慣	能言語	人間関係	/ 不登校 授拒否	その他	行	虐待	そ の 他	境 福 祉	害	の他
		計		1851	27	107	85	86	10		28	594	880		34
総	所	内 相		259	3	21	29	4	2		3	92	99		6
取	訪		問	368	8	9	7	23			11	119	189		2
扱	電	話相	談	532	3	31	32	21	5			175	256		9
件	ケ・	ースカンファ	レンス	336	6	21	9	13	2		6	94	182		3
数	通		信	5								3	2		
	そ	の	他	351	7	25	8	25	1		8	111	152		14
		小計		26				5				17	1		3
		家族・	親戚	2				2							
		近	隣												
			委 員												
		児 童 相	談所	2								2			
	経	保健所	・病 院												
	路	警	察												
新	別	市町		10				2				5			3
規		所内関		8								7	1		
取		学校·幼稚園	·保育園	4				1				3			
扱		本	人												
件 数		そ の	他												
女义		3 歳 未		5								4			1
		3歳~6		4								3			1
	年	小学校低		2				1				1			
	嫩	小学校高		6				1				5			
	別	中学		4				3				1			
	הנו	高校		2									1		1
		18 歳未満知		1								1			
		そ の	他	2								2			

#### イ 子どもグループ活動

子どもグループ活動は、平成 9 年に粘土教室を開始したことが始まりで、現在家庭児童相談室が係っている児童を対象に夏休みなど長期間の学校が休みのときに実施している。家庭相談員、子ども支援員、母子自立支援員が中心となり、当所の栄養士など関係職員や町、社会福祉協議会、主任児童委員などの協力も得ながら実施している。平成 21 年からは地域の高等学校の生徒の協力も得ながら実施している。

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数	10	10	9	10	11	9
延参加者数	114	154	104	104	266	119

#### ウ 地域連携・支援及び関係機関との連携

区分	内容
幼稚園等への訪問	管内の幼稚園、保育園を随時訪問し、情報交換、相談対応を行った。
関係機関への訪問	教育委員会、学校、町役場、病院等を随時訪問し、個別相談ケースについて、情 報交換、援助施策の連絡調整を行った。
児童関係ケース会議	管内 5 町の要保護児童対策地域協議会の実務者会議や、個別ケース検討会議 に参加し処遇検討・情報交換等を行った。

#### エ 子ども健全育成プログラム推進事業

経済的不況による貧困世帯の増加、とりわけ生活保護が二世代以上にわたる「貧困の連鎖」が問題となっ ており、この課題に対応するため、子どものいる生活保護世帯に対し、経済的給付だけでなく、子どもの成 長や世帯が抱える課題に即した相談・支援を行うことを目的として、平成22年度より実施している。

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
被保護児童数	34	38	45	64	53
支援児童数	26	35	45	56	45

## 4 母子父子福祉相談

母子父子自立支援の相談状況 平成 26 年 10 月法の改正により父子相談も実施しています。

	1	ı															
					生	活	_	般					児			童	
区分	計	小計		医療	家庭! 夫暴 等力	紛争その他	就	結婚	養育費	金金	その他	小計	養育	教育	非行	就職	その他
新規相談 件数	228	112	8	4	56	29	5	0	2	1	7	26	10	5	0	2	9
延相談 回数	459	251	20	12	150	44	5	0	7	3	10	47	17	13	0	2	15
			生	Ξ	活	援	護					7	<u>-</u>	の	他		
	小	母 <del>子</del> 5 資	<del>く了</del> 福祉 金	<b>身</b>	婦福祉 金		児童 扶養	生活保護	税	その	小	売	た販ば	公営住宅	1	施設利用	   支援施設
	計	貸 付	償 還	貸 付	賞還	金	養当	護		他	計	店	こう	官宅	ĵ	甲	注 施 活 設
	84	44	9	0	0	2	2	7	7 2	18	6	0	0		)	2	4
	146	86	10	0	0	5	3	9	9 2	31	15	0	0	) (	)	6	9

## 5 女性保護

女性保護は、これまでの売春防止法に配偶者等暴力防止法や人身取引被害者の保護も加わり、即応性が 求められる相談が増加している。

## (1)相談主訴別の相談状況

(単位:件)

相談主訴項目	計	就職問題	経済問題	住宅問題	家庭問題	等の問題・ひも	医 療 相 談	そ の 他
処理件数	60		1	3	53			3

## (2)相談後の処理状況

区分	計	就職自営	結婚	家 庭 へ送 還	福祉事務所 移送	相談員移送婦人相談所婦人	談所相談員移送他府県の婦人相	施設の移送の他関係機関・	助言指導	来所指示	その他
相談件数	60			2		3	8	4	30	8	5

第 7 章

生活衛生業務関係

## 第7章 生活衛生業務関係

## 1 環境衛生営業関係

環境営業六法関係の施設、プールの許認可及び監視指導を通じて、各施設の環境衛生の向上に努めた。

### (1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

(単位:件)

項目			市	町別施設	数			許可	廃	監
業種	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	可 確認)件数	件数	監視指導件数
計	368	134	24	43	54	64	49	13	13	210
理容所	78	36	6	9	8	9	10	0	1	36
美容所	159	65	10	22	21	13	28	3	4	65
クリーニング所	49	19	4	6	5	6	9	2	3	21
旅館	61	11	1	4	15	29	1	3	4	66
興行場	2	1					1			2
公衆浴場	19	2	3	2	5	7		5	1	20

## (2) プール施設数及び監視指導状況

(単位:件)

項目		市町別施設数								
業種	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	監視指導件数		
プール	26	9	2	4	3	6	2	22		

### (3) 講習会開催状況

(単位:人)

( ) 111011111111111111111111111111111111			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
名称	開催日	対象者	受講者数
理容·美容業の 衛生講習会	平成 28 年 1 月 26 日	理容所・美容所の 営業者・従事者	124

## 2 生活環境施設関係

浄化槽の放流水による環境汚染を防ぐため、浄化槽の設置者に対して法定検査の受検促進を図り、維持管理の推進に努めた。

多数の人が利用する一定規模以上の建築物(特定建築物)における安全かつ快適な環境を維持するため、 衛生指導を行った。

安全で衛生的な飲料水の確保について、管内各町水道事業担当課の協力を得て、水道法に基づ〈巡回指導を実施し、併せて事故防止に努めた。

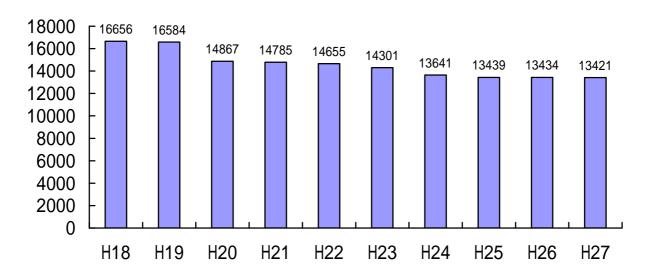
#### (1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

(単位:件)

	市町別施設数										
	計	南足柄市	中井町	大 井 町	松 田 町	山北町	開 成 町	監視指導件数			
L	13,421	6, 905	1,700	874	1,157	993	1,792	54			

#### (2) 浄化槽設置基数の推移

## 設 置 基 数



#### (3) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
12	11	8

#### (4) 特定建築物施設数及び監視指導状況

(単位:件)

市町名			市	町別施設	数			E/s
用途	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	監視指導件数
計	31	9	3	6	5	4	4	11
興行場	2	1					1	
店舗	10	3	1	2	2		2	3
事務所	11	3	2	2	1	2	1	5
学校	2	1			1			1
旅館	2			1		1		2
その他	4	1		1	1	1		

#### (5) **建築物清掃業等登録営業所数及び監視指導状況** (単位:件)

登録区分	営業所数	監視指導数
計	8	9
建築物清掃業	1	1
建築物空気環境測定業	1	1
建築物飲料水貯水槽清掃業	2	2
建築物ねずみ昆虫等防除業	2	3
建築物総合管理業	2	2

### (6) 水道施設数及び監視指導状況

(単位:件)

(1)										
項目				市町別加	施設数			欧		
種別	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山 北 町	開 成 町	監視指導件数		
計	176	1	40	35	25	45	30	24		
上水道	6	1	1	1	1	1	1			
簡易水道	9				1	8				
専用水道	8		2	2	2	2		6		
簡易専用水道	97		30	18	12	14	23	8		
小規模水道	8			2	1	4	1	10		
小規模受水槽水道	48		7	12	8	16	5			

#### (7) 温泉指導事業

山北町中川地区に湧出する温泉は、西丹沢の貴重な観光資源として、ますますその価値を高めていることから、温泉源の保護と温泉の適正利用を図るため、温泉法、神奈川県温泉保護対策要綱に基づき調査、指導を行った。

項目	総源泉数	休止温泉数	計量源泉数	温泉量 (개 / min)	温泉利用 施 設	監視指導 件 数
総数	12	0	9	626.4	17	25

## (8) 住まいと環境衛生の推進

いわゆるシックハウス症候群等の居住環境が及ぼす健康被害の未然防止や軽減を図り、快適な居住環境の確保を図るため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談に応じ、助言を行っている。

相談処理状況 (単位:件)

相談内容 区分	計(延件数)	室内空気環境	昆虫等	その他
件数	14	1	11	2

# 3 動物保護関係

県動物保護センターと連携し、飼えなくなった犬・猫の引取りや苦情処理を行うとともに、犬のこう傷事故について、内容を調査し、再発防止に努めた。

#### (1) 飼えなくなった犬・猫の引取り状況

(単位:匹)

区分	市町別頭数										
<b>达</b> 刀	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町				
計	0										
犬	0										
猫	0										

#### (2) こう傷事故の発生状況

(単位:件)

区分	市町別件数									
<b>上</b> 刀	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
件数	8	4	2	1		1				

#### (3) 犬・猫等の苦情相談等の処理状況

区分	計	捕獲依頼	引取依頼	飼育指導依頼	その他
計	80	2	15	20	43
犬	25	2	8	12	3
猫	55		7	8	40

# 4 薬事衛生関係

医薬品等の営業者に対し、医薬品医療機器等法等の規定に基づき監視指導を実施した。

## (1) 薬局・医薬品販売業施設数及び監視実施状況

(単位:件)

	区分	計	南足桥市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	並入検査	違反件数
	薬局		16	3	6	7	6	10	27	
医	計	24	9	4	7	1		3	18	
医薬品販売業	店舗	15	6		6	1		2	15	
業	卸売	9	3	4	1			1	3	
薬局 製造 販売	製造販売 業	4	2			1	1		4	
医薬品	製造業	4	2			1	1		4	
医薬	品等製造業	28	13	8	4		1	2	8	
	管理医療機 i売·貸与業	30	8	7	2	5	3	5	13	
	管理医療機器 販売·貸与業		66	26	32	20	16	37	41	

#### (2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

		[	医薬品販売	<b>業</b>	薬局製造則	<b>反売医薬品</b>	高度管理医	管 理 医 療 機器
区分	薬局	計	店舗	卸売	製造販売 業	製造業	療 機 器 販売・貸与業	販売·貸与 業
新 規許可申請	5	4	1	3			3	27
更 新 許可申請	12	8	8		2	2	2	
廃止届	6	1	1				3	1

## (3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視実施状況

(単位:件)

	٥	☑分	計	南足桥市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査	違反件数
	小計		47	15	8	5	4	8	7	22	
	事業	専業	12	3	4	1		1	3	10	
販売業	般	兼業	20	8	2	2	3	2	3	19	
	農	業用品目	10	3	1	2	1	2	1		
	特	宇定品目	0								
	製	造業	3	1				2		2	
運送業		1					1				
特	特定毒物研究者		1		1					1	

## (4) 毒物・劇物販売業等許可・届出取扱い件数

(単位:件)

区分		毒物·劇物販売業								
20	計	一般	農業用品目	特定品目	→ 業務上取扱者 ■					
新規登録	1	1								
登録更新	8	7	1							
廃止届	2	2								

## (5) 麻薬監視指導

(単位:件)

区分	計	麻薬小売業		麻薬取扱施設		麻薬研究者
区刀	ā l		病院	診療所	動物診療所	
施設数	85	31	6	35	9	4
立入検査数	28	15	8	2		3

# (6) 免許事務取扱い件数

区分	新規申請	継続申請	廃止
麻薬施用者	11	47	9
麻薬管理者	3	7	2
麻薬小売業者	6	11	3
麻薬研究者		3	1

# 5 食品衛生関係

食品等の多様化と製造技術の高度化に対応するため、監視指導を強化するとともに食品収去検査等を実施 した。特に輸入食品の点検を実施し、食品の安全確保に努めた。

また、営業者に対し自主管理体制の推進と強化を図るよう指導し、その徹底に努めた。

さらに、衛生講習会を実施し、食品営業者、その他調理に関わる人々の知識の向上に努めた。

#### (1) 食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

小 計								(単位:1十)						
計 1,613 512 179 252 209 206 239 16 141 94 132 1,921				Ħ	5 町	別	施設	数		,	許可取	扱数	廃	監
小 計		区分	計	市 足	中井町	大 井 町		山 北 町	開 成 町	移 業 動 営	継続	新規	業件数	件 初 指 導
歌食店営業 792 246 64 137 126 97 110 12 72 50 59 893		計	1,613	512	179	252	209	206	239	16	141	94	132	1,921
## PKR in the parameter of		小 計	1,594	505	177	250	208	204	236	14	139	94	132	1,906
東子(バンを含む)製 101 41 10 14 9 11 15 1 10 4 3 154		飲食店営業	792	246	64	137	126	97	110	12	72	50	59	893
造業 101 41 10 14 9 11 15 1 10 4 3 154 7/207 A類製造業 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		喫茶店営業	159	41	41	16	6	13	42		22	7	29	67
Pイスかリーム類製造業 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		,	101	41	10	14	9	11	15	1	10	4	3	154
乳処理業		あん類製造業	1	1										3
乳製品製造業		アイスクリーム類製造業	2	1				1			1			1
乳類販売業 219 75 21 31 27 36 29 11 10 22 273 食 食 内処理業 6 1 1 2 2 2 2 3 3 3 1 1 8 9 193 条 106 条 11 1 1 1 1 1 8 8 9 193 条 106 条 1 1 1 2 2 3 3 1 1 1 8 8 9 193 条 108 条 108 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1		1									1
食肉処理業			4	1	1			2					1	6
無介類販売業 108 35 11 19 15 11 16 1 8 8 8 191		乳類販売業	219	75	21	31	27	36	29		11	10	22	273
無介類販売業 108 35 11 19 15 11 16 1 8 8 8 191	l ±		6	1	1	2						2		7
無介類販売業 108 35 11 19 15 11 16 1 8 8 8 191	‡	食肉販売業	106	37	11	18	13	14	13		11	8	9	193
令     食品の冷凍・冷蔵業 清涼飲料水製造業 乳酸菌飲料製造業 食用油脂製造業 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ШΧ		108		11	19	15	11	16	1	8	8	8	191
清涼飲料水製造業 8 2 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														3
清涼飲料水製造業 8 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	今					1								11
** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	`				2	1		2	1				1	11
食用油脂製造業 1 1 1 1 1 1 1 1 3 3 3 3 3 3 3 1 1 1 8 5 6 6 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		-		-										3
程	業	氷雪販売業	2	1		1								
種 製造業 4 1 1 1 1 1 1 3 3 1 1 1 2 3 1 1 1 1 1 1 1		食用油脂製造業	1		1									
しょう油製造業     1       ソース類製造業     8       西類製造業     5       5     1       加類製造業     6       6     3       2     1       総菜製造業     3       3     2       かん詰又は瓶詰食品     6       4     2       1     3       3     1       1     3       3     1       1     3       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       1     1       2     1       3     1       4     2       1     1       1     1       2     3       3     2       4     2       4     2       4     2       5     2       6     1       7     2       2     3       3     2       4     2       4     2       5     3       6     2       6     1       7     2       8	種		1	1										3
ソース類製造業     1     1     2     2     2     1     7       豆腐製造業     5     1     1     1     2     1     1       麺類製造業     6     3     2     1     1     1     1       総菜製造業     38     11     4     5     6     6     6     2     4     6     42       かん詰又は瓶詰食品 製造業     6     1     1     3     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     2     3     2     2       小 計     19     7     2     2     1     2     3     2     2			4	1		1		1	1		1			3
酒類製造業     8     1     2     2     2     1     7       豆腐製造業     5     1     1     1     2     1     11       麺類製造業     6     3     2     1     1     11       総菜製造業     38     11     4     5     6     6     6     2     4     6     42       かん詰又は瓶詰食品 製造業     6     1     1     3     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     1     1     1       小計     19     7     2     2     1     2     3     2     2     15		しょう油製造業												
豆腐製造業     5     1     1     1     2     11       麺類製造業     6     3     2     1     11       総菜製造業     38     11     4     5     6     6     6     2     4     6     42       かん詰又は瓶詰食品 製造業     6     1     1     3     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     2     3     2     2     15		ソース類製造業	1	1										3
麺類製造業     6     3     2     1       総菜製造業     38     11     4     5     6     6     6     2     4     6     42       かん詰又は瓶詰食品 製造業     6     1     1     3     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     1     1     1       小 計     19     7     2     2     1     2     3     2     2     15							2		1					7
総菜製造業     38     11     4     5     6     6     6     2     4     6     42       かん詰又は瓶詰食品 製造業 添加物製造業     4     2     1     1     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     1     1     1       小 計     19     7     2     2     1     2     3     2     2     15		豆腐製造業	5	1	1	1		2						11
かん詰又は瓶詰食品 製造業     6     1     1     3     1     1     8       添加物製造業     4     2     1     1     1     1     1       小計     19     7     2     2     1     2     3     2     2     15					3									11
製造業     6     1     1     3     1     1     1       添加物製造業     4     2     1     1     1     1       小計     19     7     2     2     1     2     3     2     2			38	11	4	5	6	6	6		2	4	6	42
小計 19 7 2 2 1 2 3 2 2 15		製造業	6		1			3	1		1			8
A     小計     19     7     2     2     1     2     3     2     2     15       A			-											1
一条	夂	小 計		_	2	2	1	2	3		2			15
【 業 │ 魚介類加工業	例	魚介類行商	7	3				1	1	2				5
	業	魚介類加工業	7	2	2	1	1		1		1			8
<sup>裡</sup>   はっ酵乳等販売業	1里	はっ酵乳等販売業	5	2		1		1	1		1			2

#### (2) 許可を要しない営業施設数及び監視指導実施状況

(単位:件)

								1 1-2 - 1 1 /			
					市	町別施設	2数	_	_	_	
	区分		<del>i</del> †	南足柄市	中井町町	大 井 町	松田町	山 北 町	開成町	移動営業	監 件 視 数 指 導
	計	766(	1,404)	264	96	91	77	134	92	12	1,431
绘	学校	20	(20)	6		1	4	5	4		30
給食施設	病院	1	(1)				1				1
施	事業所	6	(6)	1		1	2	2			6
訤	その他	29	(29)	6	6	4	1	3	9		29
孚	<b>上搾取業</b>	27	(27)		22	1		4			
食	品製造業	116	(118)	43	17	14	6	26	10		51
野菜	果物販売業	110	(189)	43	12	10	11	21	11	2	230
総	菜販売業	15	(118)	5	1	1	4	2	2		184
菓	子販売業	144	(308)	61	10	17	15	20	15	6	320
食	品販売業	290	(444)	94	28	41	33	49	41	4	347
食品流	际加物製造業	1	(1)	1							
食品流	际加物販売業		(31)								55
	器包装、おもちゃ 業又は販売業	7	(112)	4		1		2			178

注 ( )内は延数

## (3) 食品関係等の苦情処理状況

(単位:件)

内容 食品等の種類	計	異味 異臭	異物 混入	かび	腐敗 変敗	不衛生管理不良	有症 苦情	その他
計	13	3	1	0	0	6	1	2
乳·乳製品·乳類加工品								
魚介類及びその加工品	1		1					
肉・卵類及びその加工品								
穀類及びその加工品								
野菜類及びその加工品								
菓子類								
その他	3	2					1	
不明								
施設に関するもの	9	1				6		2

## (4) 食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	措置
平成 27 年 6 月 25 日	1人	1人	キノコ (イボテングタケ)	植物性自然毒	家庭	なし

## (5) 収去検査実施状況

(単位:件)

( ) / / /				( I I <del></del> · I I /
区分	U□ + + <b>&gt; / +</b> */-	不治经体粉	不適	内訳
食品の種類	収去検体数	不適検体数	細菌関係	化学関係
計	109	0		
魚介類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)	14	0		
肉卵類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)				
穀類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)	6	0		
野菜類・果物及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)	16	0		
菓子類	23	0		
清涼飲料水	2	0		
乳製品				
アイスクリーム類・氷菓				
酒精飲料				
水				
その他の食品	48	0		
添加物				
器具及び容器包装・おもちゃ				

## (6) 衛生講習会開催状況

- 1				
	対象者	開催回数	出席延人数	主な内容
	計	25	1,119	
	営業者	22	1,084	食中毒予防について
	その他	3	71	食品衛生について

第 8 章

資 料

# 第8章 資料

# 1 各種委員会委員名簿(平成 27年 4月 1日現在)

## 神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉サービス連携調整会議

#### ア 母子保健委員会

区分	所属・役職名	氏 名
	足柄上医師会 理事	前 川 出
医療関係団体	足柄歯科医師会 理事	海瀬光美
	神奈川県立足柄上病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー	竹 内 和 馬
学 識 経 験 者	北里大学 看護学部 准教授	新井陽子
福祉関係団体	めぐみの丘幼稚園 教頭	石 綿 まゆみ
	酒田保育園 園長	露木省子
	南足柄市健康づくり課 課長	鈴 木 一 郎
	中井町健康課課長	山口秀俊
	大井町子育て健康課 課長	橋 本 仁
     行 政 機 関	松田町子育て健康課 課長	川本博孝
1	山北町保険健康課 課長	杉本吉郎
	開成町保険健康課 課長	亀 井 知 之
	小田原児童相談所子ども支援課 副技幹	中 西 雅 子
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海 法 澄 子

#### イ 地域食生活対策推進協議会

区分	所属・役職名	氏 名
	足柄上医師会 理事(公衆衛生)	堀内俊満
医療関係団体	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 栄養管理科長	杉 野 万 紀
学 識 経 験 者	神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命科学科 准教授	原島恵美子
	食生活改善推進団体 いくみ会 会長	込 山 敏 子
地域関係団体	地域活動栄養士 あじ彩の会 会長	磯 崎 美砂子
	南足柄市 健康づくり課 課長	鈴 木 一 郎
	中井町 健康課 課長	山 口 秀 俊
     行 政 機 関	大井町 子育て健康課 課長	橋 本 仁
1	松田町 子育て健康課 課長	川本博孝
	山北町 保険健康課 課長	杉 本 吉 郎
	開成町 保険健康課 課長	亀 井 知 之
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海法澄子

#### ウ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

区分	所属 役職名		氏	名	
関係機関・団体	足柄歯科医師会 理事	武	尾	重	巳
法顺识成员   四   四	足柄歯科衛生士会 会長	加	藤	明	美
学識経験者	神奈川歯科大学 口腔外科 准教授	岩	渕	博	史
	南足柄市 健康づくり課 課長	鈴	木	_	郎
	中井町 健康課 課長	山		秀	俊
       行政機関	大井町 子育て健康課 課長	橋	本	1	-
1 】 以次介成 [天]	松田町 子育て健康課 課長	Л	本	博	孝
	山北町 保険健康課 課長	杉	本	吉	郎
	開成町 保険健康課 課長	亀	井	知	之
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海	法	澄	子

#### 工 地域精神保健福祉連絡協議会(兼地域自殺対策検討会)

区分	所属 化役職名	氏	名
当事者関係	自立サポートセンタースマイル 登録ピアサポータ ー	小泉	智 史
	西湘断酒新生会 会長	平 山	矩 夫
	北小田原病院 院長	榛 沢	隆
	あしがらクリニック 院長	足立	嘉樹
保健·医療関係	神奈川県立足柄上病院 院長	玉井	拙夫
	足柄上医師会 公衆衛生担当理事	堀内	俊 満
	足柄上医師会訪問看護ステーション 管理者	大胡田	良 子
	自立サポートセンタースマイル 施設長	小野塚	晃太郎
	相談支援センターエール 管理者	露木	とし
福祉関係	ワークピアさつき 所長	牧田	明彦
	中井町社会福祉協議会(中井町地域包括支援センター) 事務局長	星野	武夫
	南足柄市 福祉課 課長	岩田	佳 恵
	中井町福祉課課長	金子	豊
	大井町 介護福祉課 課長	二見	克 彦
   行政機関	松田町 福祉課 課長	太 田	ゆかり
	山北町 福祉課 課長	山崎	隆子
	開成町 福祉課 課長	小宮	好 徳
	精神保健福祉センター 調査・社会復帰課 課長	竹田	徳幸
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海法	澄子
その他	松田警察署 生活安全課 課長	平岡	- , ,
- 77	小田原市消防本部 救急課 課長	岸	成 典

# 2 刊行物発行実績、表彰

# (1) 刊行物発行実績

刊 行 物	発行時期	内容	規格·発行 部 数
平成 26 年度小田原保健福祉事務所 足柄上センター年報	平成 27 年 9 月	保健、福祉事業の実績の概要及び 統計	A4 版 113 頁 10 部
平成 28 年カレンダー 「おとなになってもすわないぞ!!」	平成 27 年 12 月	喫煙及び受動喫煙防止の普及啓発	A4 版 2 枚 1 組 71 部 (うち 8 部はデ ータ送付)
平成 28 年度小田原保健福祉事務所 足柄上センターのご案内	平成 28 年 3 月	業務案内	A3 版二ツ折 550 部

# (2) 表彰

表彰名	主催	受 賞 対 象	年 月
神奈川県保健福祉局長表彰	神奈川県保健福 祉局	畫場 浩司	平成 27 年 10 月 21 日
社会福祉功労者厚生労働大 臣表彰	厚生労働大臣	畫場 浩司	平成 27 年11月20日
職員功績賞知事表彰	神奈川県	畫場 浩司	平成 27 年 12 月 18 日

再生紙を使用しています。